

消 防 年 報

平成 1 6 年版

北 広 島 町 消 防 本 部

は し が き

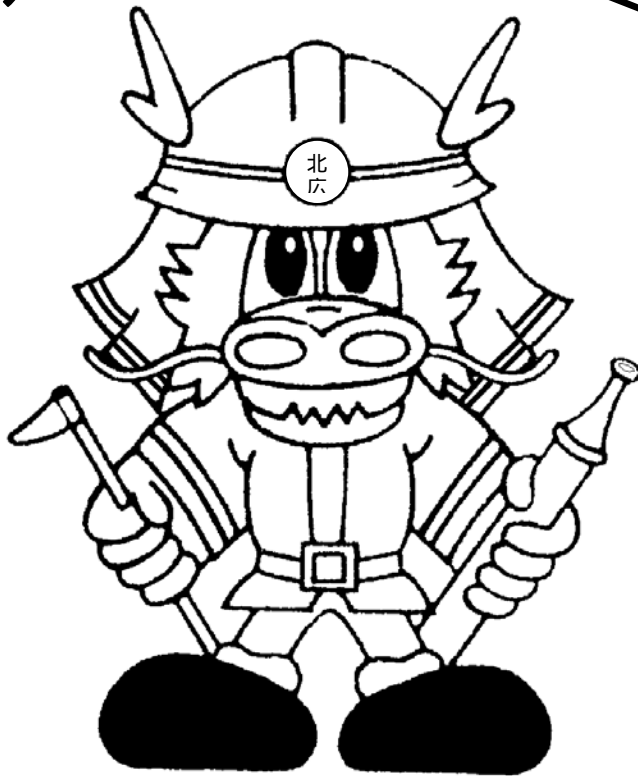
この消防年報は、旧町（千代田町・豊平町・大朝町）ベースで表示し、旧山県東中部消防組合の現勢及び平成16年中における消防諸般の事項を収録し、今後の消防行政の合理的運営の資とするため編集したものです。

山県東中部消防組合は平成17年2月1日市町村合併に伴い北広島町の誕生により北広島町消防本部が開庁いたしました。

利用上の注意点

- 1 調査基準日については、火災、救急統計については暦年とし、予算、決算は、平成17年1月31日までとし、予防等に関する統計は会計年度で取りまとめています。
- 2 統計表中の符号の意味は、次のとおりです。
[-] 該当数のないもの
[] 減を表す
- 3 目次及び表題の^統印は、全国統一統計項目です。

いのち
大切に!! 生命・財産・ふる里



イメージキャラクター
オロチくん

平成17年8月

北広島町消防本部

目 次

概 要

1	位置及び地勢	1
2	人口、世帯数、面積	2
3	配置図	3
4	統 山県東中部消防組合沿革	4
5	平成16年度重点施策体系	10
6	統 消防応援協定	11

総務編

1	統 山県東中部消防組合の組織	12
2	歴代管理者、議長、消防長	13
	管理者	13
	組合議長	13
	消防長	13
3	山県東中部消防組合管理者及び組合議員名簿等	13
	管理者等	13
	組合議員	14
4	統 消防庁舎の概要	14
5	統 消防予算及び決算	15
6	消防職員の現況	17
	定員と実員	17
	統 職員の配置状況	17
	統 職員の経験年数	18
	統 職員の年齢	18
	職員の研修状況	19

予防編

1	統 特殊対象物状況	20
2	統 3階以上の建築物の棟数	21
3	立入検査実施状況	21
4	防火対象物特例認定状況	21
5	統 防火管理者選任状況	22
6	防火管理者資格講習会実施状況	22
7	統 火災予防条例等に基づく各種届出事務処理状況	22
8	統 危険物施設状況	23
9	統 危険物施設等事務処理状況	23
10	統 建築同意事務処理状況	23
11	統 広報活動実施状況	24
12	自主防火組織一覧表	24
	幼年消防クラブ	24
	少年消防クラブ	24
	女性消防隊	24

警防編

1	統 消防車両の配置と性能	25
2	統 消防機械器具現有状況	26
3	統 消防無線現有状況	29

4	火災	3 1
	① 平成 1 6 年の火災概況	3 1
	① 出火原因別火災発生状況	3 2
	① 町別火災発生状況	3 3
	過去 5 年間の火災件数及び損害額等の推移	3 3
	過去 5 年間の主な建物火災	3 3
	時間・月別火災発生状況	3 4
	曜日・月別火災発生状況	3 4
	月別火災発生状況	3 5
	過去 5 年間の火災件数の推移	3 6
	過去 5 年間の管轄別火災件数	3 6
5	救急	3 7
	① 平成 1 6 年の救急概況	3 7
	救急隊別出場件数状況	3 8
	管内・外居住別搬送人員状況	3 8
	事故種別年齢区分別傷病程度別搬送人員状況	3 9
	現場到着所要時間別出場件数状況	4 0
	収容所要時間別搬送人員状況	4 0
	町別出動件数	4 1
	時間別救急発生件数	4 1
	救急出場・搬送人員の過去 5 年間の推移	4 2
	過去 5 年間の管轄内・外医療機関収容率	4 2
6	① 救助	4 3
	平成 1 6 年の救助概況	4 3
	過去 5 年間の救助活動状況	4 4
7	① その他の出動	4 5
	平成 1 6 年のその他の出動概況	4 5
	過去 5 年間のその他の出動状況	4 6
8	1 1 9 番取扱状況	4 7
	平成 1 6 年の 1 1 9 番取扱概況	4 7
	月別・町別 1 1 9 番受信件数	4 7
	出動指令状況	4 8
	1 1 9 番町別受信状況	4 9
	過去 5 年間の 1 1 9 番受信状況（町別）	5 0
	過去 5 年間の 1 1 9 番受信状況（種別）	5 0
9	緊急通報（あんしん電話）受信状況	5 1
10	気象観測状況	5 2

消防団編

1	管内町別消防団長	5 3
2	報酬・①車両配置状況	5 3
3	①管内消防団員数	5 4
4	①消防団員の在職年数・年齢	5 4
	在職年数	5 4
	年齢	5 5
5	消防ポンプ車等の保有状況	5 5
6	①管内水利状況	5 6
7	①消防団組織表	5 7

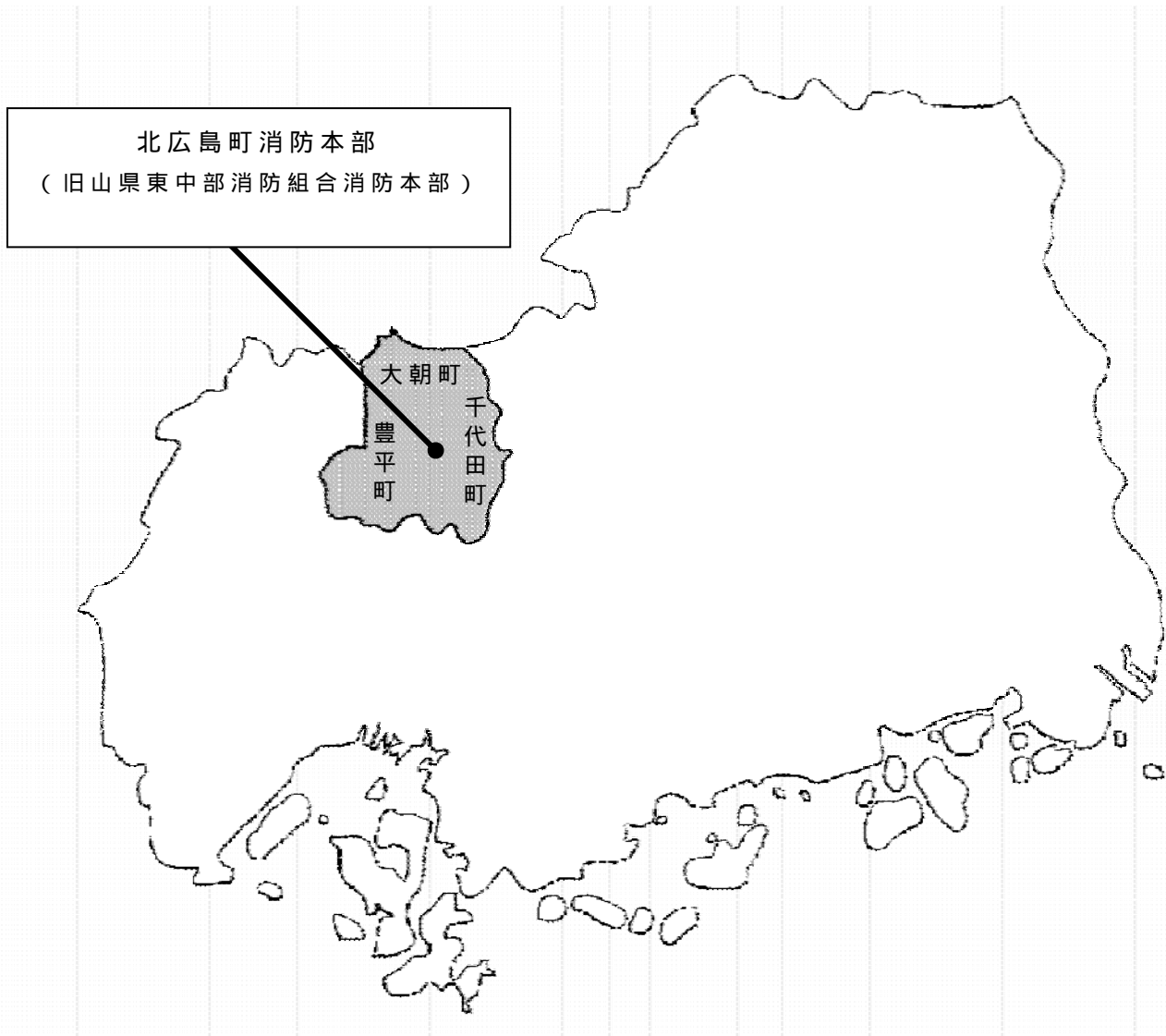
1 位置及び地勢

当消防組合は、広島県の北西部である山県郡の東部に位置する千代田、豊平、大朝の3町で構成し、南は広島市に接し、北は島根県邑智郡に接する県境の農村地帯である。

管内は、東西に中国自動車道が通過し、南北に浜田自動車道と接続しており、京阪神地域と九州方面への中間点として位置し、また広島市と島根県浜田市、江津市を結ぶ陰陽連絡の交通の要衝であって、江の川水系に属する地域が70%、太田川支流の水系に属する地域が30%で両河川の水源地である。

総面積は392.23km²を有しているが、林野率80%で林間の耕地が多く、過疎の現象を呈しているのが現状である。しかしながら近年、広島都市圏に接していることもあって、交通条件、地域資源の活用などによって観光・レクリエーションエリアとして都市部との交流が盛んになっている。

気象的には、50cmに及ぶ積雪をみることがあり、平成16年の平均気温は13.3、年間降雨量は1,817mmとなっている。



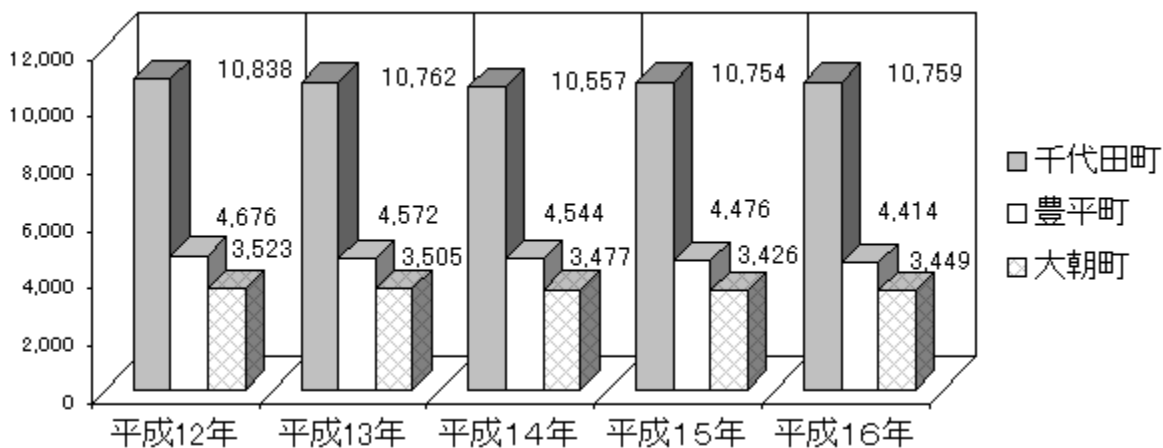
2 人口、世帯数、面積

平成17年1月31日現在

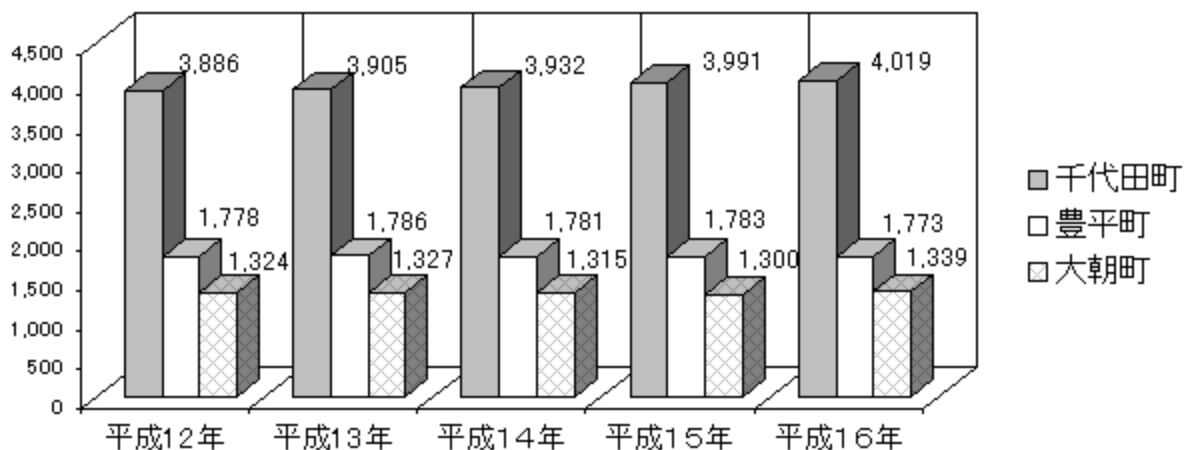
区分 町別	住 基 人 口			住基世帯数	面 積
	人	男	女		
千代田町	10,759	5,195	5,564	世帯 4,019	k m ² 171.07
豊平町		2,087	2,327		
大朝町	3,449	1,624	1,825	1,339	90.50
		男	8,906		
合 計	18,622	9,716			392.23

3町の過去5年間に於ける人口、世帯数の推移

構成町人口推移

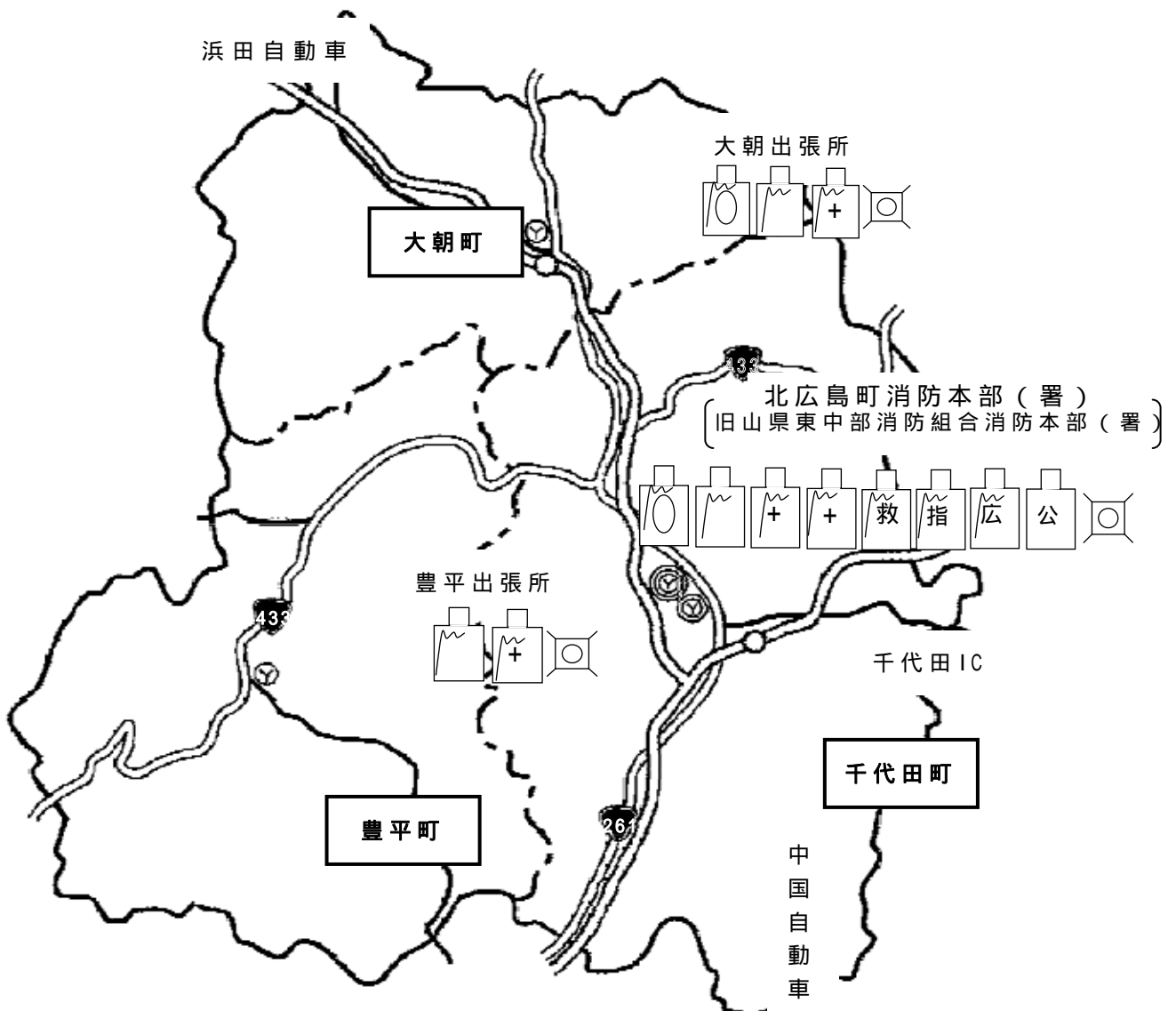


構成町世帯推移



3 配置図

記号	意味		タンク車		指揮車
	消防本部		ポンプ自動車		広報車
	消防署		救急車		公用車
	出張所		救助工作車		小型動力ポンプ



4 ④ 山県東中部消防組合沿革

年 月 日	概 要
昭 54 08 14	山県東中部消防組合設立許可(広島県知事・指令市第114号)
昭 54 09 10	消防長以下11名の消防吏員採用
昭 54 09 20	119番設置
昭 54 10 01	ウツミ物産(株)所有の事務所を昭和54年10月1日から昭和55年7月3日までの間借用し仮事務所とする。
昭 54 10 09	広島市消防局より救急車(3B型)1台借用(昭和54年10月9日～昭和55年1月31日)
昭 54 10 09	指揮車(トヨタ クラウン)1台購入
昭 54 10 11	開庁式
昭 54 10 19	本署 消防無線電話開設
昭 54 10 18	本署 救急業務開始
	中国自動車道千代田～三次間供用開始
昭 55 01 19	日本損害保険協会から救急車(ニッサン3B型)の寄贈を受け本署に配備
昭 55 03 30	予防査察車(三菱ジープ4WD)1台購入
昭 55 04 01	消防吏員19名増員(実員30名)
昭 55 04 01	予防業務開始
昭 55 04 02	政令指定を受ける。(自治省・告示第81号)
昭 55 04 07	本部・署庁舎起工式
昭 55 07 25	消防ポンプ自動車(BD - 型)1台購入、本署に配備
昭 55 07 30	庁舎(本部・署)完成 鉄筋コンクリート造2階建・延べ面積506.19m ² ・総工費83,051千円
昭 55 08 01	本部及び署を千代田町大字春木516番地に移転
昭 55 08 01	本署 警防業務開始
昭 55 08 01	大朝出張所仮事務所(大朝町基幹集落センター)において救急業務開始
昭 55 08 01	大朝出張所 消防無線電話開設
昭 55 09 26	大朝出張所庁舎完成 鉄筋コンクリート平屋建・延べ面積220.66m ² ・総工費36,975千円 大朝出張所 大朝町大字新庄921番地の3に移転
昭 55 10 27	山林火災用ポンプ購入
昭 55 11 17	山県東中部消防組合同規約変更許可(広島県知事・指令市第230号)
昭 55 12 11	林野火災特別地域に指定される。
昭 55 12 20	救急車(トヨタ2B型)1台購入 大朝出張所に配備
昭 56 04 01	消防吏員10名増員(実員40名)
昭 56 07 29	豊平出張所庁舎完成(豊平町都志見230番地の1) 鉄筋コンクリート平屋建・延べ面積239.21m ² ・総工費42,726千円
昭 56 07 29	消防ポンプ自動車(ニッサンBD - 型)2台購入、大朝・豊平両出張所にそれぞれ配備
昭 56 08 01	豊平出張所開設 警防・予防業務開始(豊平町より三菱2B型救急車借用)
昭 56 08 01	豊平出張所 消防無線電話開設
昭 56 08 01	大朝出張所 警防業務開始
昭 56 09 21	日本消防協会から救急車(トヨタ2B型)の寄贈を受け豊平出張所にそれぞれ配備
昭 57 03 31	小型動力ポンプ積載車(トヨタ)3台購入し、本署・豊平・大朝出張所にそれぞれ配備
昭 57 03 31	千代田町消防団より消防無線10W2基1W2基譲渡される。
昭 57 04 30	大朝出張所 車庫完成
昭 57 05 15	豊平出張所 車庫完成
昭 57 05 20	本署 訓練塔完成(簡易)
昭 57 05 21	高田地区消防組合と消防相互応援協定の締結
昭 57 11 10	本署 気象観測装置設置
昭 58 03 24	中国自動車道 千代田～鹿野間供用開始(全線開通)
昭 58 06 10	本署 ホース洗い場設置

年月日	概	要
昭 58 07 13	広島県内共通波設置	
昭 58 08 10	気象観測装置に温度湿度センサー取り付け	
昭 59 10 01	本署 危険物屋内貯蔵所完成(燃料確保の為)	
昭 59 10 22	社団法人日本損害保険協会から水槽付消防ポンプ自動車(三菱)の寄贈を受け、本署に配備	
昭 59 12 17	広島県同栄社共済農業協同組合連合会から救急車(ニッサン2B型)の寄贈を受け、本署に配備	
昭 60 04 01	備	
昭 61 01 16	消防吏員1名採用(退職補充 定員40名 実員40名)	
昭 61 09 10	救急車(ニッサン3B型 本署配備)廃棄処分 通信指令室完成	
昭 61 09 15	コンクリートブロック造・建築面積14.02㎡・建築費2,270千円	
昭 62 01 16	119番集中システム運用開始	
昭 62 03 31	例規集の造本30部	
昭 62 04 01	初代消防長退職	
昭 62 10 01	広島市消防局より派遣消防長就任(2代)	
昭 62 10 02	広島県内広域消防相互応援協定締結	
昭 62 10 17	消防潜水隊発足	
昭 63 03 30	山県東中部危険物安全協会設立	
昭 63 03 24	社団法人日本損害保険協会から救急車(ニッサン2B型)の寄贈を受け大朝出張所に配備 陰陽(県境)隣接広域消防相互応援協定調印式 江津市外7町村消防組合消防本部 備北地区消防組合消防本部 高田地区消防組合消防本部 山県東中部消防組合消防本部	
昭 63 03 31	消防吏員1名退職	
昭 63 04 01	消防吏員1名採用(退職補充 定員40名 実員40名)	
昭 63 05 27	課制度施行	
昭 63 05 27	水防工作隊発足	
昭 63 06 10	消防山岳隊発足	
平 元03 10	昭和63年度山県郡合同水防工法訓練指導	
平 元03 31	山県東中部消防本部と高田地区消防本部による人事交流調印式(県庁)	
平 元04 01	2代消防長離任(派遣期間満了に伴う)	
平 元04 01	広島市消防局より派遣消防長就任(3代)	
平 元09 14	山県東中部消防本部と高田地区消防本部による人事交流開始(消防士長各1名)	
平 元09 28	吉木婦人消防隊 県知事表彰授賞	
平 元10 11	千代田局119番増設	
平 元10 18	400メガヘルツ帯携帯無線機4台購入	
平 元10 20	消防組合10周年記念式典(記念誌発刊等)	
平 元11 21	双葉幼年消防クラブ 日本防火協会から鼓笛セット受領	
平 02 02 15	日本防火協会から広報車(ニッサン)の寄贈を受け本署に配備	
平 02 02 18	査察広報車(スバル4WD)廃棄処分	
平 02 03 07	消防山岳隊運搬車(三菱ジープ4WD)廃棄処分	
平 02 05 22	広島県内航空消防応援協定締結	
平 02 09 08	山岳救助用として400メガヘルツ帯、携帯無線機3台購入	
平 02 09 13	管理者交代(千代田町長から大朝町長)	
平 02 12 18	管理者就離任式	
平 03 01 15	消防ポンプ自動車(三菱CD - 型)1台購入、本署に配備	
平 03 03 22	消防ポンプ自動車(トヨタBD - 型本署配備)廃棄処分	
平 03 03 31	日本自動車工業会から救急車(トヨタ2B型4WD)の寄贈を受け、豊平出張所に配備	
平 03 03 31	3代消防長離任(派遣期間満了に伴う) 消防吏員1名退職	

年 月 日	概 要
平 03 04 01	広島市消防局より派遣消防長就任(4代)
平 03 04 01	消防吏員1名採用(退職補充 定員40名 実員40名)
平 03 04 01	山県東中部消防本部と高田地区消防本部による第2次人事交流(消防司令補・消防士)
平 03 04 21	毎日勤務者週42時間勤務(第2及び第4土曜日閉庁)施行
平 03 04 21	隔日勤務者46時間勤務施行
平 03 04 25	管理者交代(大朝町長から豊平町長)
平 03 10 24	指揮車(トヨタクラウン)廃棄処分
平 03 10 30	浜田自動車道(浜田～千代田)消防相互応援協定締結
平 03 11 20	指揮車(スバルレガシー)購入
平 03 12 05	消防無線全国共通波基地局増設
平 03 12 06	緊急通報システムセンター機器(あんしん電話)新設 稼働開始
平 03 12 07	浜田自動車道全線開通
平 03 12 19	山県東中部消防組合規約変更許可(広島県知事・指令地第88号)
平 04 01 31	公用車(トヨタマーク)廃棄処分
平 04 01 31	救急車(ニッサン2B型豊平出張所配備)廃棄処分
平 04 02 24	公用車(トヨタマーク)購入
平 04 03 31	消防吏員1名退職
平 04 04 01	週40時間勤務の施行及び浜田自動車道の全線開通に伴う業務増のため消防吏員7名採用 (定員46名 実員46名)
平 04 04 01	隔日勤務者週44時間勤務施行
平 04 05 20	山県東中部防火連絡協議会設立
平 04 07 10	広島県新救急医療情報システム始動
平 04 10 31	本署車庫、事務所等増築工事完了 鉄骨造2階建・延べ面積97.3㎡・総工費16,419千円
平 04 11 05	双葉保育所幼年消防クラブ県知事表彰授賞
平 05 01 20	大朝出張所車庫棟増築工事完了 鉄骨造平屋建・延べ面積28.8㎡・総工費1,906千円
平 05 01 27	救助工作車(日野レンジャー)を購入し本署に配備
平 05 02 02	広島県同栄社共済農業協同組合連合会から救急車(ニッサン2B型4WD)の寄贈を受け本署 に配備
平 05 03 31	積載車(トヨタ本署配備)廃棄処分
平 05 04 01	山県東中部消防本部と高田地区消防本部による第3次人事交流(消防士長各1名)
平 05 07 11	週40時間勤務(完全土曜閉庁)施行
平 05 09 09	救急救命士養成課程1名派遣(広島市消防局救急救命士養成所)
平 05 10 26	広島県内高速道路消防相互応援協定締結
平 05 10 28	畑地区119番通報デジタル化(千代田局化)
平 06 03 31	4代消防長離任(派遣期間満了に伴う)
平 06 04 01	広島市消防局より派遣消防長就任(5代)
平 06 04 01	山県東中部消防本部と広島市消防局による人事交流開始(消防司令各1名)
平 06 04 27	最初の救急救命士資格取得(1名)
平 06 09 08	救急救命士養成課程派遣1名(広島市消防局救急救命士養成所)
平 06 11 01	広島県総合防災行政無線局開局(平成7年4月1日運用開始)
平 06 12 08	救急車(ニッサン2B型大朝出張所配備)廃棄処分
平 07 01 17	兵庫県南部地震(阪神、淡路大震災)により応援部隊を派遣(9日間)
平 07 01 30	高規格救急自動車(トヨタ2B型4WD)を購入し本署に配備
平 07 03 31	山県東中部消防組合15周年記念式典
平 07 04 01	山県東中部消防本部と山県西部消防本部による人事交流(消防司令補、消防副士長)
平 07 04 01	山県東中部消防本部と高田地区消防本部による第4次人事交流(消防士長、消防士)
平 07 04 27	救急救命士資格取得(1名)実員2名

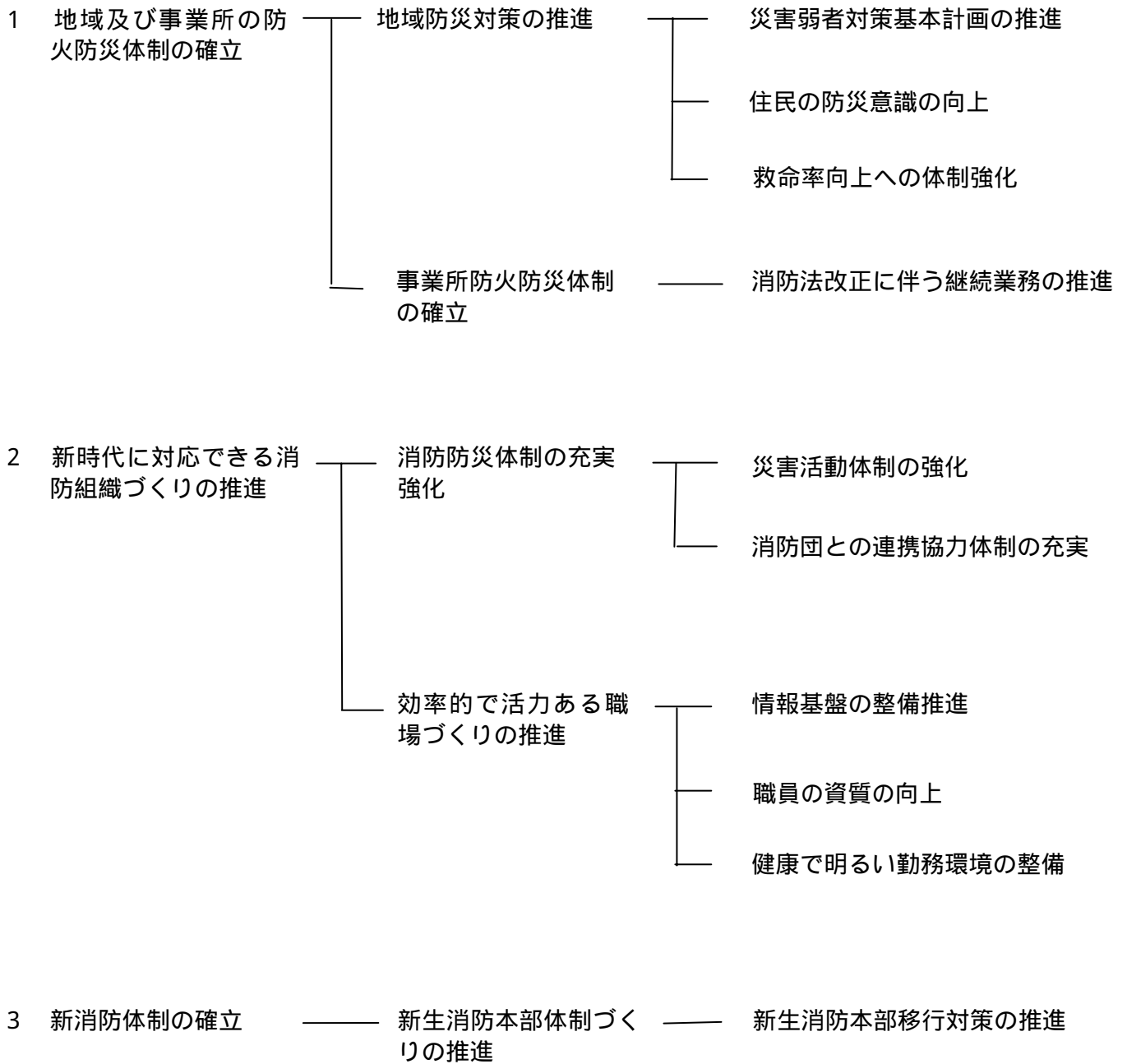
年月日	概要
平 07 08 01	社団法人日本損害保険協会から水槽付消防ポンプ自動車(ニッサンコンドル)の寄贈を受け大朝出張所に配備
平 07 09 12	救急救命士養成課程1名派遣(広島市消防局救急救命士養成所)
平 07 12 29	消防ポンプ自動車(いすゞエルフCD - 型4WD)を購入し、豊平出張所に配備
平 08 01 05	消防無線機10W(固定1基、移動1基)購入
平 08 01 10	積載車(トヨタ大朝出張所配備)廃棄処分
平 08 01 31	消防無線機10W(林野用固定1基、移動3基)可搬式送水装置2組購入
平 08 03 14	積載車(トヨタ豊平出張所配備)廃棄処分
平 08 03 29	山県東中部消防組合同規約変更許可(広島県知事・指令地方第97号)
平 08 03 31	消防吏員1名退職
平 08 04 01	消防吏員1名採用(退職補充 定員46名 実員46名)
平 08 04 01	山県東中部消防本部と広島市消防局による第2次人事交流(消防司令各1名)
平 08 05 17	救急救命士資格取得(1名)実員3名
平 08 07 11	広島県防災ヘリコプター応援協定締結
平 08 09 12	救急救命士養成課程1名派遣(広島市消防局救急救命士養成所)
平 08 10 01	消防組織法の一部改正による消防職員委員会設置
平 08 10 13	第51回国民体育大会消防警備
平 09 03 31	5代消防長離任(派遣期間満了に伴う)
平 09 04 01	広島市消防局より派遣消防長就任(6代)
平 09 04 01	山県東中部消防本部と高田地区消防本部による第5次人事交流(消防士長、消防士)
平 09 04 14	本部(署)の借地を買入れ、公有財産とする(1,177㎡)
平 09 05 01	本部(署)及び両出張所の電話番号変更(本部(署)・豊平出張所0119番、大朝出張所1119番)
平 09 05 15	救急救命士資格取得(1名)実員4名
平 09 06 05	山県東中部危険物安全協会発足10周年記念防災講演(前・島原市長 鐘ヶ江 官一氏)
平 09 06 30	消防緊急通信指令施設工事入札
平 09 09 03	通信指令室増築工事入札
平 09 09 11	救急救命士養成課程1名派遣(広島市消防局救急救命士養成所)
平 09 09 12	都志見婦人防火クラブ広島県消防協会長表彰受賞
平 09 09 30	養護老人ホーム「仁愛園」と蔵迫3区の災害応援協力協定締結式
平 09 10 22	第1回自衛消防隊消防競技大会開催(33事業所、46チーム出場)
平 09 11 04	特別養護老人ホーム「やすらぎ」と大朝5丁目部落の災害応援協力協定締結式
平 09 11 14	消防無線機10W(移動局1基)購入
平 09 11 28	通信指令室増築工事完了 鉄骨造平屋建・建築面積57.6㎡・建築費32,000千円
平 09 12 02	特別養護老人ホーム「ゆりかご荘」及び「ケアハウスゆりかご」と阿坂自治会の災害応援協力協定締結式
平 10 02 03	山県東中部消防組合同規約変更許可(広島県知事・指令地方第95号)
平 10 01 26	龍山八幡神社、枝宮八幡神社の境内及び上本家に喫煙等を禁止する制札を建植
平 10 02 09	消防無線機10W(基地局1基)購入
平 10 03 04	自治体消防発足50周年記念防災講演会 講演者(東京大学地震研究所広島地震観測所 主任 三浦 勝美氏)
平 10 03 17	消防緊急通信指令施設工事完了(総工費72,975千円)
平 10 04 01	消防緊急通信指令システム運用開始
平 10 04 01	山県東中部消防本部と高田地区消防本部による第6次人事交流(消防司令各1名)
平 10 04 01	山県東中部消防本部と広島市消防局による人事交流(消防士長各1名)
平 10 05 14	救急救命士資格取得(1名)実員5名
平 10 05 21	消防緊急通信システム開設式
平 10 09 11	救急救命士養成課程1名派遣(広島市消防局救急救命士養成所)
平 10 10 23	第2回自衛消防隊消防競技大会開催(38事業所、48チーム出場)

年月日	概	要
平 10 11 09	携帯電話からの119番通報受付業務の開始	
平 10 11 09	第1回全国消防広報コンクールポスター部門で、消防庁長官表彰受賞	
平 10 11 27	消防無線機10W(移動局1基)購入	
平 11 02 18	第7回全国救急隊員シンポジウムが広島市で開催され、救急救命士を含む5名がデモンストレーションに出場	
平 11 03 31	6代消防長離任(派遣期間満了に伴う)	
平 11 04 01	7代消防長就任(部内登用)	
平 11 04 01	広島市消防局から次長就任	
平 11 04 01	山県東中部消防本部と高田地区消防本部による第7次人事交流(消防士長、消防士)	
平 11 04 01	本部(署)の借地を買入れ、公有財産とする(751㎡)	
平 11 04 01	組織改正(消防署の課制を係制に改正、副署長二名制を導入)	
平 11 04 20	消防無線機5W(移動局2基)購入	
平 11 04 22	救急救命士資格取得(1名)実員6名	
平 11 06 28	消防無線機5W(移動局1基)購入	
平 11 09 09	救急救命士養成課程1名派遣(広島市消防局救急救命士養成所)	
平 11 09 30	本署消毒室完成	
平 11 10 19	山県東中部消防組合設立20周年記念式典	
平 11 12 31	コンピューター西暦2000年問題警戒(第一次)	
平 12 02 29	コンピューター西暦2000年問題警戒(第二次)	
平 12 03 31	次長広島市消防局へ帰任(定員46名、実員45名)	
平 12 04 01	山県東中部消防本部と高田地区消防本部による第8次人事交流(消防司令補、消防副士長)	
平 12 04 21	救急救命士資格取得(1名)実員7名	
平 12 08 17	豊平出張所消防ポンプ自動車(BD-I)廃棄処分	
平 12 09 07	救急救命士養成課程1名派遣(広島市消防局救急救命士養成所)	
平 12 09 09	高規格救急自動車(トヨタ2B型4WD)を購入し豊平出張所に配備	
平 12 09 26	広報車(ニッサン)廃棄処分	
平 12 09 29	豊平出張所救急自動車(トヨタ2B型4WD)を広報車に改造し本署に配備	
平 12 10 20	第3回自衛消防隊消防競技大会開催(33事業所、42チーム出場)	
平 13 01 18	特別養護老人ホーム「正寿園」・老人保健施設「あけぼの」・医療法人明和会「益田病院」と新宮町・東横町防災ボランティアとの災害救護応援協力協定締結式	
平 13 02 20	山県東中部消防組合災害弱者対策基本計画策定	
平 13 02 28	高規格救急自動車(トヨタ2B型4WD)を購入し大朝出張所に配備	
平 13 03 24	芸予地震発生(大規模地震対応マニュアルに基づき対処)	
平 13 03 31	事務吏員1名退職	
平 13 03 31	山県東中部消防本部と広島市消防局による人事交流者帰任(消防司令補、消防士長)	
平 13 04 01	消防吏員、事務吏員各1名採用(退職及び欠員補充 定員46名 実員46名)	
平 13 04 01	山県東中部防火協会設立(危険物安全協会と防火連絡協議会の統合による)	
平 13 05 10	救急救命士資格取得(1名)実員8名	
平 13 06 12	平成13年度婦人防火クラブ員救急講習会モデル地域指定を受ける(豊平町5クラブ)	
平 13 06 28	本署庁舎屋根・外壁等の補修工事	
平 13 07 11	消防無線機5W(移動局2基)購入	
平 13 07 19	本署公共下水道排水設備工事施行	
平 13 08 31	消防無線機10W(移動局1基購入)	
平 13 09 10	救急救命士養成課程1名派遣(広島市消防局救急救命士養成所)	
平 13 09 26	訓練塔改修整備	
平 13 10 17	第4回自衛消防隊消防競技大会開催(30事業所、34チーム出場)	
平 13 10 23	中国・四国ブロック緊急消防援助隊合同訓練参加(高知県、1隊5名)	
平 13 10 30	大朝出張所油庫改修工事	
平 13 12 03	日本消防協会「予防活動助成事業」により婦人消防隊ジャンパー25着新調	

年 月 日	概 要
平 14 04 01	山県東中部消防本部と高田地区消防本部による第9次人事交流(消防司令補、消防士長)
平 14 04 18	救急救命士資格取得(1名)実員9名
平 14 05 13	女子更衣室改装工事
平 14 06 17	本署水道配管変更工事
平 14 06 20	豊平出張所集落排水工事
平 14 07 19	化学防護服(3着)購入
平 14 08 27	本署玄関、ドアフロアー、ヒンジ取替工事
平 14 09 09	救急救命士養成課程1名派遣(広島市消防局救急救命士養成所)
平 14 10 01	千代田ヘリポート開所
平 14 10 23	第5回自衛消防隊消防競技大会開催(30事業所、33チーム出場)
平 14 11 30	消防吏員1名退職
平 15 04 01	消防吏員1名採用(退職補充 定員46名 実員46名)
平 15 04 01	山県東中部消防組合規約変更許可(広島県知事 指令市行第10号)
平 15 04 21	救急救命士資格取得(1名)実員10名
平 15 06 30	消防吏員1名退職
平 15 07 16	本署インターネット接続工事
平 15 08 01	消防無線機1w(4基)購入
平 15 09 02	救急救命士養成課程1名派遣(広島市消防局救急救命士養成所)
平 15 09 02	豊平出張所フェンス改修工事
平 15 10 01	消防吏員1名採用(退職補充 定員46名 実員46名)
平 15 11 14	山県東中部消防組合長期基本計画の策定
平 16 03 15	新生消防本部移行検討会設置
平 16 04 16	広島圏域メディカルコントロール協議会設置
平 16 04 21	救急救命士資格取得(1名)実員11名
平 16 06 07	豊平出張所食堂フロア張替え工事
平 16 06 15	本署ノートパソコン(3台)購入
平 16 07 22	大朝出張所食堂の壁、天井及び床張替え工事
平 16 09 02	救急救命士養成課程1名派遣(広島市消防局救急救命士養成所)
平 17 01 23	大朝町閉庁式
平 17 01 29	千代田町閉庁式
平 17 01 29	豊平町閉庁式
平 17 01 31	山県東中部消防組合解散
平 17 02 01	北広島町(新町)開設に伴い新生消防本部へ移行 北広島町消防本部開庁

5 平成16年度重点施策体系

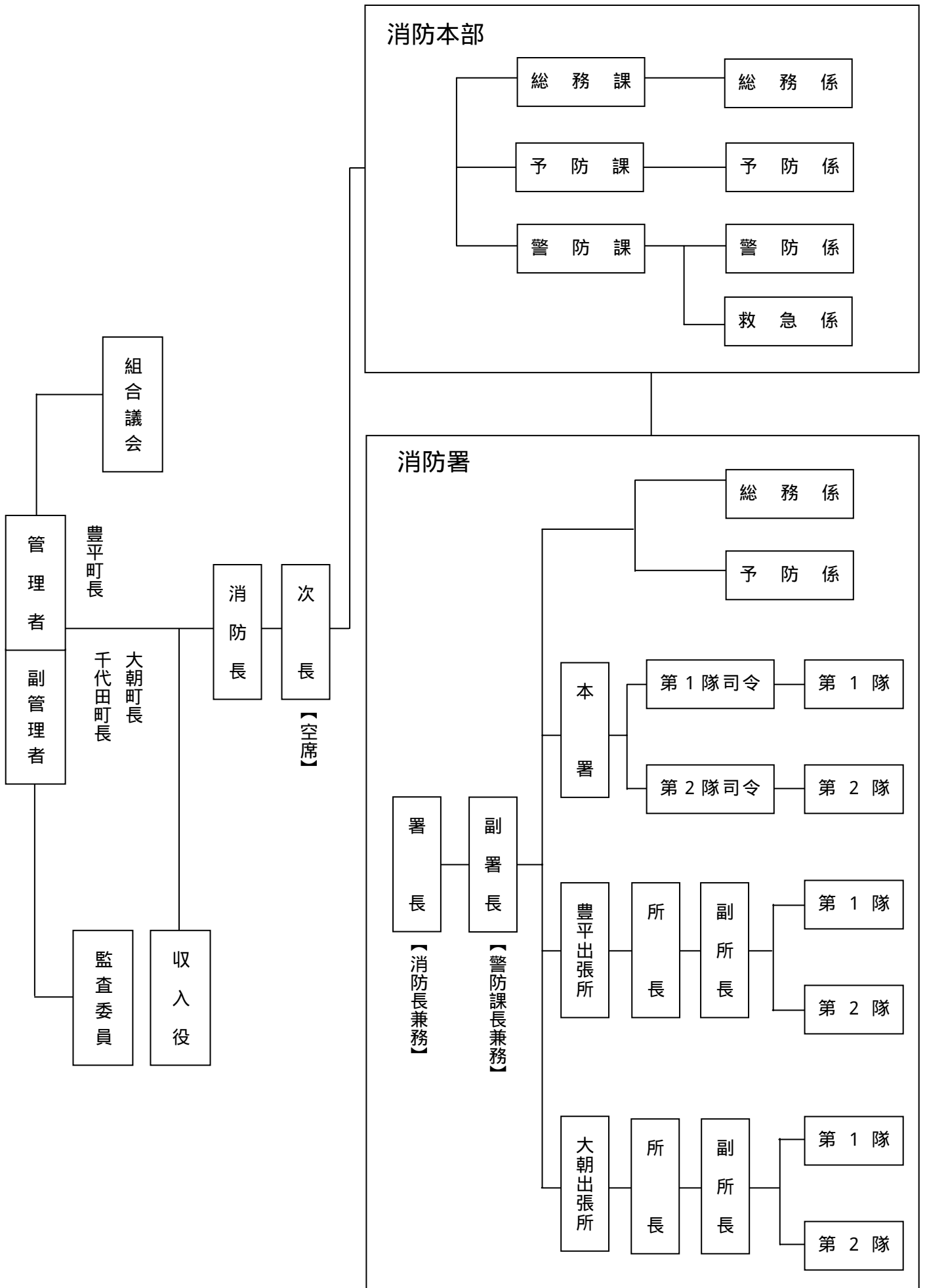
—— 基本方針：安心・安全・防災の輪 未来に向けて豊かなまちづくり ——



総務編



1 統 山県東中部消防組合の組織



2 歴代管理者、議長、消防長

(1) 管理者

区分	氏名	在職年数	在職期間	備考
初代	井上 一位	11年6ヶ月	昭54.8.14 ~ 平2.9.5	千代田町
2代	脇本 大六	6ヶ月	平2.9.6 ~ 平3.4.25	大朝町
3代	前田 達郎	13年9ヶ月	平3.4.25 ~ 平17.1.31	豊平町

(2) 組合議長

区分	氏名	在職年数	在職期間	備考
初代	加計 平男	4年4ヶ月	昭54.8.20 ~ 昭58.11.30	大朝町
2代	多田 春男	4年	昭58.12.6 ~ 昭62.12.2	大朝町
3代	六信 来	4年	昭62.12.2 ~ 平3.11.30	大朝町
4代	村田 史郎	3年	平3.11.30 ~ 平6.12.17	千代田町
5代	六信 来	3年	平6.12.22 ~ 平9.11.30	大朝町
6代	村田 史郎	1年	平9.11.30 ~ 平10.12.17	千代田町
7代	伊藤 博夫	6年2ヶ月	平10.12.24 ~ 平17.1.31	大朝町

(3) 消防長

区分	氏名	在職年数	在職期間	備考
初代	泉 洋吉	7年6ヶ月	昭54.9.10 ~ 昭62.3.31	
2代	山根 光夫	2年	昭62.4.1 ~ 平元.3.31	派遣
3代	香川 堅	2年	平元.4.1 ~ 平3.3.31	派遣
4代	有田 幸悦	3年	平3.4.1 ~ 平6.3.31	派遣
5代	小田 敏数	3年	平6.4.1 ~ 平9.3.31	派遣
6代	広川 清昭	2年	平9.4.1 ~ 平11.3.31	派遣
7代	若本 啓二		平11.4.1 ~	

3 管理者及び組合議員名簿等

(1) 管理者等

(平成17年1月31日)

管理者	豊平町長	前田 達郎
副管理者	千代田町長	辰崎 春男
”	大朝町長	野村 常雄
収入役	豊平町助役	小里 成樹

(2) 組合議員

(平成17年1月31日)

議長	大朝町議会議員	伊藤博夫
副議長	千代田町議会議員	榎木茂
議員	〃	山本清吾
〃	〃	高原和彦
〃	豊平町議会議員	坂本三千男
〃	〃	熊本清
〃	〃	箕牧智之
〃	大朝町議会議員	藤田慶一
〃	〃	杉本隆之
監査委員	識見を有する者	上倉國利
〃	議会選出	藤田慶一

4 ④ 消防庁舎の概要

(平成17年1月31日)

名称	所在地	庁舎状況	竣工年月
消防本部(署)	山県郡千代田町春木516 0826-72-0119	鉄筋コンクリート造(2階建) 敷地面積 1928.00 m ² 建築面積 369.97 m ² 延面積 661.16 m ²	昭和55年7月
豊平出張所	山県郡豊平町都志見230-1 0826-83-0119	鉄筋コンクリート造(平屋建) 敷地面積 1196.76 m ² 建築面積 252.18 m ² 延面積 239.21 m ²	昭和56年7月
大朝出張所	山県郡大朝町新庄921-3 0826-82-1119	鉄筋コンクリート造(平屋建) 敷地面積 1157.00 m ² 建築面積 220.51 m ² 延面積 220.66 m ²	昭和55年9月

5 ⑤ 消防予算及び決算

歳入

(単位：千円)

款	項	最終予算額		決算額		決算額の比較
		平成 16 年度	平成 15 年度	平成 16 年度	平成 15 年度	平成 16 年度 - 平成 15 年度
1 分担金及び 負担金		360,050	451,439	360,050	451,439	91,389
	1 分担金	348,217	429,258	348,217	429,258	81,041
	2 負担金	11,833	22,181	11,833	22,181	10,348
2 使用料及び 手数料		342	636	342	690	348
	1 手数料	342	636	342	690	348
3 国庫支出金		0	1	0	0	0
	1 国庫補助金	0	1	0	0	0
4 県支出金		0	1	0	0	0
	1 県補助金	0	1	0	0	0
5 財産収入		2	6	2	15	13
	1 財産運用収入	2	6	2	15	13
6 繰入金		15,000	1	15,000	0	15,000
	1 繰入金	15,000	1	15,000	0	15,000
7 繰越金		7,862	8,890	7,862	8,890	1,028
	1 繰越金	7,862	8,890	7,862	8,890	1,028
8 諸収入		213	979	213	1021	808
	1 預金利子	2	2	2	2	0
	2 雑入	211	977	211	1,019	808
9 組合債		0	1	0	0	0
	1 組合債	0	1	0	0	0
歳入合計		383,469	461,954	383,469	462,055	78,586

平成 16 年度については、平成 17 年 1 月 31 日現在のものです。

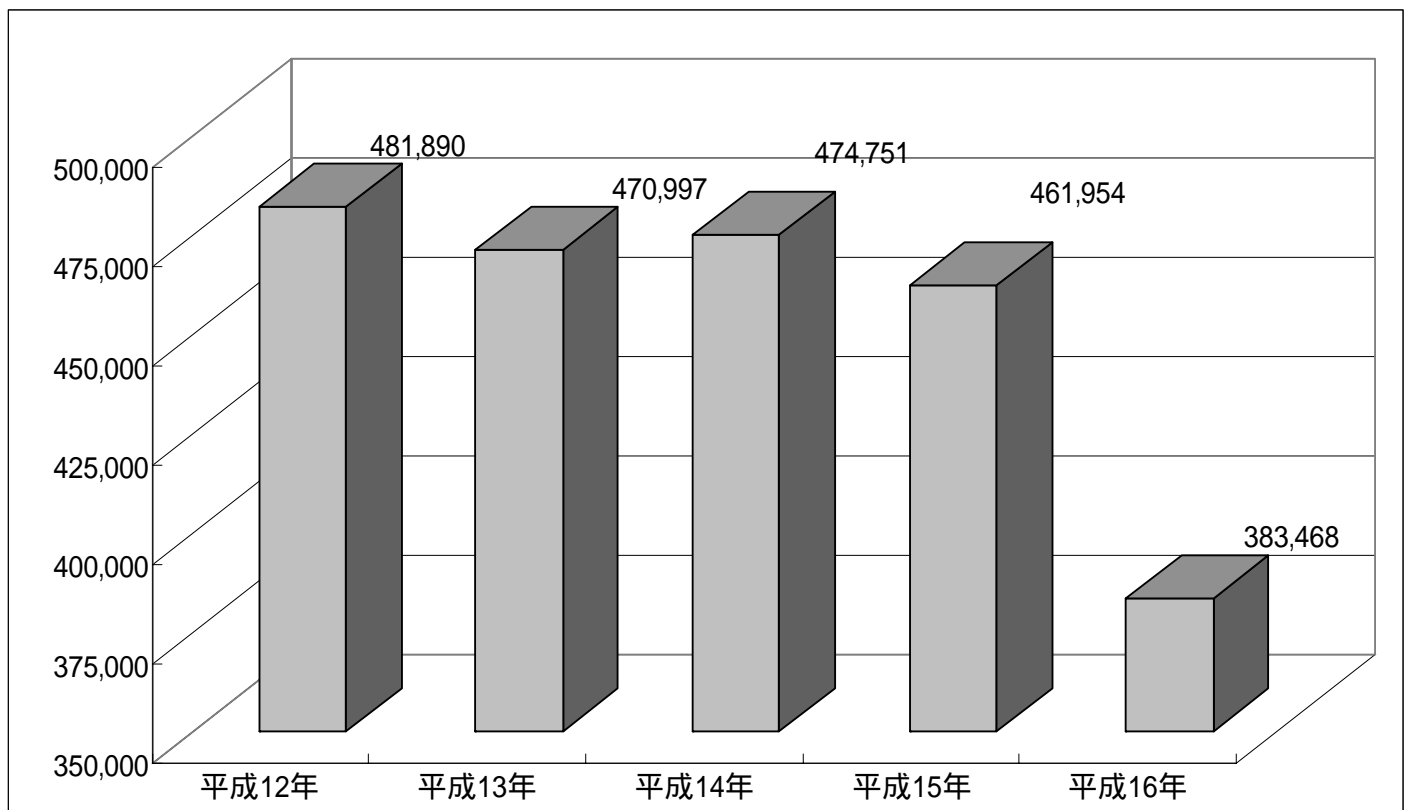
歳出

(単位：千円)

款	項	最終予算額		決算額		決算額の比較
		平成 16 年度	平成 15 年度	平成 16 年度	平成 15 年度	平成 16 年度- 平成 15 年度
1 議会費		171	239	171	195	24
	1 議会費	171	239	171	195	24
2 総務費		370,904	445,507	370,904	438,791	67,887
	1 総務管理費	367,113	440,773	367,113	434,408	67,295
	2 監査委員費	34	79	34	35	1
	3 施設整備費	3,757	4,655	3,757	4,348	591
3 公債費		7,548	15,208	7,548	15,207	7,659
	1 公債費	7,548	15,208	7,548	15,207	7,659
4 予備費		0	1,000	0	0	0
	1 予備費	0	1,000	0	0	0
歳出合計		378,623	461,954	378,623	454,193	151,140

平成 16 年度については、平成 17 年 1 月 31 日現在のものです。

一般会計当初予算の過去 5 年間の推移



6 消防職員の現況

(1) 定員と実員

(平成17年1月31日)

区分	階級別							
	司令長	司令	司令補	士長	副士長	消防士	事務職員	合計
定員	1	7	10	27			1	46
実員	1	5	11	20	2	6	1	46

(2) 職員配置状況

(平成17年1月31日)

区分	階級別							
	司令長	司令	司令補	士長	副士長	消防士	事務職員	合計
消防本部	消防長	1						1
	総務課		1	1			1	4
	予防課		1	1				2
	警防課		1					1
消防署	本署		2	5	8	2	5	22
	豊平出張所			2	6			8
	大朝出張所			2	6			8
合計	1	5	11	20	2	6	1	46

(3) 統 職員の経験年数

(平成17年1月31日)

階級別 年数	司令長	司令	司令補	士長	副士長	消防士	事務職員	合計
3年未満						2		2
3～4						1	1	2
4～5								
5～6								
6～7								
7～8								
8～9								
9～10								
10～11								
11～12				3		3		6
12～13					1			1
13～14								
14～15								
15～16								
16～17				1				1
17～18								
18～19								
19～20				1				1
20～21								
21～22								
22～23			3	6	1			10
23年以上	1	5	8	9				23
合計	1	5	11	20	2	6	1	46

(4) 統 職員の年齢

(平成17年1月31日)

階級別 年齢	司令長	司令	司令補	士長	副士長	消防士	事務職員	合計
21～25						2		2
26～30						1	1	2
31～35				3	1	3		7
36～40				1				1
41～45			5	8	1			14
46～50		4	6	8				18
51～55	1	1						2
56～60								
合計	1	5	11	20	2	6	1	46

(5) 職員研修状況

教育・研修名		年																計	
		元年以前	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16		
消防大 学 校		5	1	1	1					1								9	
救急救命士養成所						1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	12	
消 防 学 校	初 任 教 育	39		1	3				1				1		1	1	1	47	
	幹 部 教 育	初 級	11	2															13
		中 級	3		1														4
	特 別 教 育		15	2	1	1			1				2	1	1	3	3	2	32
	専 科 教 育	警 防	10	2															12
		救 急	38		1	3													42
		救 急			1	4	6	9	5	5	5	2	1						38
		救 急 標 準							2	2				1		1	1		7
		救 助	21	2	1	1								1		1			27
		水 難 救 助			1	1													2
		無 線	13							1									14
		予 防	12	3										1					16
		査 察	13		1														14
火災原因調査		8		1						1			1					11	
危 険 物	6	3		1													10		
西部広域研修	監 督 者 研 修											1	1	1				3	
	管 理 職 員 研 修											1	1	1				3	
広 島 県 自 治 総 合 研 修 セ ン タ ー	監 督 者 研 修													1	1	1		3	
	管 理 職 員 研 修													1				1	

預防編



1 ⑧特殊対象物状況

政令区分	用途別	合計	千代田町	豊平町	大朝町	
1	イ	劇場、映画館、観覧場	4	2	2	
	ロ	公会堂、集会場	83	48	23	12
2	イ	キャバレー、カフェー	2	2		
	ロ	遊技場、ダンスホール	2	2		
	ハ	性風俗関連特殊営業を営む店舗				
3	イ	待合、料理店	3	2		1
	ロ	飲食店	10	6	2	2
4		百貨店、マーケット、店舗	28	22	2	4
5	イ	旅館、ホテル、宿泊所	16	12	1	3
	ロ	寄宿舍、下宿、共同住宅	97	81	1	15
6	イ	病院、診療所、助産所	12	9	1	2
	ロ	老人福祉施設、保育所	25	13	7	5
	ハ	幼稚園、養護学校	2	2		
7		小、中、高、大学校、各種学校	55	23	13	19
8		図書館、美術館、博物館	6	4	2	
9	イ	蒸気浴場、熱気浴場				
	ロ	イ以外の公衆浴場				
10		車両の停車場				
11		神社、寺院、教会	9		2	7
12	イ	工場、作業場	260	146	74	40
	ロ	映画スタジオ、テレビスタジオ				
13	イ	自動車車庫、駐車場	22	12	4	6
	ロ	飛行機の格納庫				
14		倉庫	164	122	35	7
15		前各項に該当しない事業所	141	93	31	17
16	イ	特定用途を含む複合防火対象物	98	60	15	23
	ロ	その他の複合防火対象物	24	16	1	7
16の2		地下街				
16の3		準地下街				
17		重要文化財	3	1		2
18		50メートル以上のアーケード				
19		市町村長の指定する山林				
20		自治省令で定める舟車				
合計			1066	678	216	172

2 ③ 3階以上の建築物の棟数

項 別	町別		千代田町				豊平町				大朝町						
			3階	4階	5階	6階以上	3階	4階	5階	6階以上	3階	4階	5階	6階以上			
1項イ	合計	1								1							
3項	イ	1	1														
	ロ	1											1				
4項	合計	2	2														
5項	イ	6	1	2	1	1							1				
	ロ	21	6	5	5	4	1										
6項	イ	3		2										1			
	ロ	2	1						1								
7項	合計	13	3			1	5					4					
12項イ	合計	6	4	1		1											
15項	合計	3	1				2										
16項	イ	6	3				2						1				
	ロ	2	2														
合計	合計	67	24	10	6	7	11	1				7	1				

3 立入検査実施状況

区 分	町別		千代田町	豊平町	大朝町
	合計				
特定防火対象物	97		50	21	26
非特定防火対象物	146		110	24	12
危険物製造所等	164		112	32	20
一人暮らし老人家庭	790		400	263	127
合計	1,197		672	340	185

4 防火対象物特例認定状況

特例認定該当対象物	町別		千代田町	豊平町	大朝町
	合計				
1項イ	対象件数	4	3	1	
	認定件数	1	1		
1項ロ	対象件数	19	6	8	5
	認定件数	11	5	1	5
4項	対象件数	2	2		
	認定件数	2	2		
5項イ	対象件数	1	1		
	認定件数	1	1		
6項イ	対象件数	1	1		
	認定件数	1	1		
16項イ	対象件数	5	3	1	1
	認定件数	3	1	1	1
合計	対象件数	32	16	10	6
	認定件数	19	11	2	6

5 ⑤防火管理者選任状況

区 分	町別		千代田町	豊平町	大朝町
	合計				
8条対象物数	415		248	82	85
選任届出数	386		231	74	81
消防計画届出数	361		215	69	77

6 防火管理者資格講習会実施状況

講習種別	開催回数(年月日)		受講者数
甲種防火管理者資格講習	1回	H16、7、8～H16、7、9	35

7 ⑤火災予防条例等に基づく各種届出事務処理状況

届出区分		町別		千代田町	豊平町	大朝町
		合計				
消 防 法 令 関 係	消防用設備等計画書	25		25		
	消防用設備等着工届	23		23		
	消防用設備等設置書	18		18		
	消防用設備等点検結果報告書	258		138	67	53
	防火管理者選(解)任届	46		30	10	6
	消防計画作成(変更)届	47		27	12	8
	圧縮アセチレンガス貯蔵取扱届					
	毒劇物貯蔵取扱届					
	液化石油ガス貯蔵取扱届					
火 災 予 防 条 例 関 係	防火対象物使用開始届	42		42		
	ボイラー・炉・かまど等設置	7		7		
	変電・発電・蓄電池設備等設置	8		7	1	
	ネオン管灯設備設置届					
	少量危険物貯蔵取扱届	19		15	3	1
	指定可燃物貯蔵取扱届	7		5		2
	水素ガスを充てんする気球の届	1		1		
	催物開催届	11		5	4	2
	煙火打ち上げ・仕掛花火の届	40		8	9	23
	道路工事届	24		10	14	
	水道断・減水届					
火災とまぎらわしい行為の届	165		89	51	25	
合 計		741		450	171	120

8 ⑧危険物施設状況

施設名		合計	町別	千代田町	豊平町	大朝町
製造所		1		1		
貯蔵所	屋内貯蔵所	27		21	4	2
	屋外貯蔵所	3		2	1	
	屋外タンク貯蔵所	27		24	3	
	屋内タンク貯蔵所	1		1		
	地下タンク貯蔵所	44		30	5	9
	移動タンク貯蔵所	13		9	1	3
	簡易タンク貯蔵所					
取扱所	給油取扱所	33		20	9	4
	販売取扱所					
	移送取扱所					
	一般取扱所	24		21	1	2
合計		173		129	24	20

9 ⑧危険物施設等事務処理状況

区分		合計	町別	千代田町	豊平町	大朝町
申請関係	設置許可申請	2		2		
	変更許可申請	5		5		
	完成検査申請	8		8		
	タンク検査申請					
	仮使用承認申請	3		3		
	仮貯蔵、仮取扱承認申請					
合計		18		18		
届出関係	譲渡・引渡・名義変更届	15		9	1	5
	種類・数量変更届	1				1
	廃止届	4		3		1
	保安監督者選任届	19		15	4	
	簡易変更届	8		6		2
合計		47		33	5	9

10 ⑧建築同意事務処理状況

用途		合計	町別	千代田町	豊平町	大朝町
用途区分	特定防火対象物	12		10		2
	非特定防火対象物	28		24	4	
	一般住宅	2		2		
	その他	4		4		
合計		46		40	4	2
工事区分	新築	27		22	2	3
	増築	15		15		
	その他	4		4		
合計		46		41	2	3

1.1 ① 広報活動実施の状況

実施内容		合計	町別		
			千代田町	豊平町	大朝町
防火講習会	回数	10	3	7	0
	人員	395	70	325	0
消防訓練立会指導 (避難・消火訓練等)	回数	108	59	27	22
	人員	4,390	2,499	1,253	638
見学説明	回数	9	5	1	3
	人員	161	126	4	31
有、無線での町内放送回数		191	63	63	65
町広報紙等記事掲載		10	0	5	5
消防だより等(新聞)発行		3	1	1	1
移動広報(予防運動、パレード)		112	29	51	32
催物等参加(ふるさとまつり等)		16	3	7	6

1.2 自主防火組織一覧表

(1) 幼年消防クラブ

平成17年1月31日現在

NO	団体名	人員数	クラブ事務局所在地	
1	双葉保育所幼年消防クラブ	26	731-1701	豊平町志路原471
2	本地保育所幼年消防クラブ	67	731-1526	千代田町本地2121
3	新庄保育所幼年消防クラブ	49	731-2103	大朝町新庄573
4	川戸保育所幼年消防クラブ	14	731-1501	千代田町川戸3512
5	南方保育所幼年消防クラブ	17	731-1523	千代田町南方1834-2
6	都谷保育所幼年消防クラブ	17	731-1711	豊平町戸谷2011-1
7	吉坂保育所幼年消防クラブ	44	731-1222	豊平町阿坂4535-1
8	大朝保育所幼年消防クラブ	74	731-2104	大朝町大朝4650

(2) 少年消防クラブ

NO	団体名	人員数	クラブ事務局所在地	
1	大朝小学校少年消防クラブ	83	731-2104	大朝町大朝4676-1
2	新庄小学校少年消防クラブ	61	731-2103	大朝町新庄3500
3	大塚小学校少年消防クラブ	20	731-2107	大朝町大塚2105
4	石井谷子供会少年消防クラブ	11	731-1525	千代田町石井谷1573-1
5	西横町子供会少年消防クラブ	13	731-1515	千代田町壬生154-1
6	豊平東小学校少年消防クラブ	46	731-1701	豊平町志路原1627-3
7	豊平南小学校少年消防クラブ	78	731-1222	豊平町阿坂223

(3) 女性消防隊

NO	団体名	人員数	クラブ事務局所在地	
1	吉木女性消防隊	32	731-1223	豊平町吉木2719
2	長笹女性消防隊	20	731-1713	豊平町長笹226
3	都志見女性防火クラブ	77	731-1712	豊平町都志見2185
4	今吉田女性防火クラブ	100	731-1221	豊平町今吉田1542-1
5	阿坂女性防火クラブ	60	731-1222	豊平町阿坂2714
6	上石女性防火クラブ	20	731-1702	豊平町上石419
7	中原女性防火クラブ	40	731-1706	豊平町中原1821-2

警防編



1 ①消防車両の配置と性能

所属	種別	呼出名	年式	車名名称	級別	主要装備
本部	指揮車	山県指揮1	H 3	スバル レガシィ 1,820cc 5人		
	広報車	山県広報1	H 3	トヨタ ハイエース 2,780cc 8人		
	公用車		H 4	トヨタ マーク 1,830cc 5人		
本署	救急車	山県救急1	H 7	トヨタ ハイディック 3,968cc 7人	2 B型	9項目対応資器材 特定行為3項目対応
	水槽付ポンプ自動車	山県 ㍉㍉1	H 7	ニッサン コンドル 6,925cc 7人	A - 1	空気呼吸器 ホースカー
	消防ポンプ自動車	山県中型1	H 2	三菱キャンター 市原3段タービン 4,214cc 6人	A - 2	空気呼吸器 ホースカー 可搬ポンプ
	救助工作車	山県救助1	H 5	日野レンジャー 7,410cc 5人		救助機材一式
	非常用救急車	山県救急4	H 5	ニッサンキャラバン 2,660cc 8人	2 B型	9項目対応資器材 自動車電話他
豊平出張所	救急車	山県救急3	H 1 2	トヨタ ハイディック 3,370cc 7人	2 B型	9項目対応資器材 特定行為3項目対応
	消防ポンプ自動車	山県中型3	H 7	イズズ エルフ 4,570cc 6人	A - 2	空気呼吸器 ホースカー 可搬ポンプ
大朝出張所	救急車	山県救急2	H 1 3	トヨタ ハイディック 3,370cc 7人	2 B型	9項目対応資器材 特定行為3項目対応
	水槽付ポンプ自動車	山県 ㍉㍉2	S 5 9	三菱ファイター 6,919cc 7人	A - 1	空気呼吸器 ホースカー
	消防ポンプ自動車	山県中型2	S 5 6	ニッサン サファリ 森田2段タービン 3,956cc 5人	A - 2	空気呼吸器 ホースカー 可搬ポンプ

2 ⑧消防機械器具現有状況

区分	品名	本署	豊平	大朝	合計
消 火 用 器 具	消防用ホース 65 mm	80	57	66	203
	ホースバック	13	8	10	31
	管そう 65 mm用	7	5	8	20
	ターレット	2	1	2	5
	分岐金具	4	4	5	13
	異型金具	8	3	4	15
	逆延長金具	2	2	2	6
	消火栓スタンド	1	1	1	3
	エアフォームノズル	3	2	3	8
	消火薬剤()	300	200	216	716
	フォグガン	2	1	1	4
林 野 火 災 用 器 具	背負式消火水のう	35	35	41	111
	可搬式消火ポンプ	1	1	1	3
	消防用ホース 50 mm	30	26	32	88
	管そう 50 mm用	3	2	2	7
	スコップ(水防用と兼用)	13	7	27	47
	腰なた	3	2	2	7
	組立水槽	5	3	4	12
	チェーンソー	2	1	1	4
	可搬式送水装置	2	1	1	4

区分	品名	本署	豊平	大朝	合計
救急救助用器具	酸素吸入器	2	1	1	4
	人工蘇生器	4	1	1	6
	酸素ポンベ 10.0	8	4	4	16
	酸素ポンベ 7.0	2	-	1	3
	酸素ポンベ 2.0	7	3	3	13
	携帯用担架	7	3	3	13
	マジックギブス	2	1	1	4
	バックボード	1	1	1	3
	エアーバンテージ	2	1	1	4
	自動吸引器	3	1	1	5
	空気呼吸器	9	4	4	17
	空気ポンベ 6	4	4	6	14
	空気ポンベ 8	21	4	4	29
	エンジンカッター	1	1	1	3
	エアーカッター	1	-	-	1
	救命ブイ	1	1	1	3
	ポートパワー	1	1	1	3
	エアーソー	1	-	-	1
	大型油圧器具一式	1	-	-	1
	可搬式ウインチ TU 16	2	-	-	2
カラビナ	72	35	28	135	
救命索発射銃	2	-	-	2	

区分	品名	本署	豊平	大朝	合計
救急救助用器具	アーク式溶断機	1	-	-	1
	携帯用ガス検知器	1	1	1	3
	マット型空気ジャッキ	2	-	-	2
	発電機	1	2	2	5
	投光器	2	2	1	5
水難救助用器具	空気ボンベ 12	8	-	-	8
	空気ボンベ 14	8	-	-	8
	ウェイト 1 kg	90	-	-	90
	ウェイト 2 kg	20	-	-	20
	B・C ジャケット	11	-	-	11
	レギュレーター	8	-	-	8
	コンビゲージ	8	-	-	8
	水中ナイフ	6	-	-	6
	水中ライト	3	-	-	3
	水中時計	3	-	-	3
	浮き輪	1	-	-	1
	救命胴衣	8	-	-	8
	ボンベ残圧測定器	1	-	-	1
	ゴムボート	2	-	-	2
	丸型ブイ	5	-	-	5
マリンキャップ	8	-	-	8	
個人装備品(注)	19	-	-	19	

(注) 個人装備品とは
マスク・スノーケル・フィン・ウエットスーツ・ブーツ・グローブ・ウエイトベルト

3 ③ 消防無線現有状況

所属	無線局呼出名称	局区分	型式	出力	実装周波数 (CH)
本部	やまがた消防(第1装置)	基地局	CM 5538MT	10W	1.2.3
	やまがた消防(第2装置)		CM 5538MT	10W	1.2.3.4.5
	やまがた消防(第3装置)		CM 5538MT	10W	1.2.3
大朝	やまがた消防大朝	基地局	CM 5438MT	5W	1.2.3
豊平	やまがた消防豊平	固定局 ----- 基地局	CM 5538MT	10W	1.2.3
本部 ・ 本署	やまがた救急1(救急車)	陸上移動局	CM 5538MT	10W	1.2.3
	やまがた中型1(ポンプ車)	陸上移動局	CM 5525M	10W	1.2.3
	やまがたタンク1(タンク車)	陸上移動局	CM 5565MT	10W	1.2.3.4.5
	やまがた救助1(救助工作車)	陸上移動局	CM 5538MT	10W	1.2.3
	やまがた広報1(広報車)	陸上移動局	CM 5525M	10W	1.2.3
	やまがた指揮1(指揮車)	陸上移動局	CM 5066MT	10W	1.2.3.4.5
	やまがた救急4(救急車)	陸上移動局	CM 5565MT	10W	1.2.3.4.5
	やまがた指揮4(携帯型)	陸上移動局	SC 3510GST	10W	1.2.3
	やまがた11(携帯型)	陸上移動局	CP 5067T	5W	1.2.3.4.5
	やまがた12(携帯型)	陸上移動局	CP 5067T	5W	1.2.3.4.5
	やまがた13(携帯型)	陸上移動局	CP 5067T	5W	1.2.3.4.5
	やまがた14(携帯型)	陸上移動局	CP 5067T	5W	1.2.3.4.5
	やまがた101(携帯型)	携帯局 ----- 陸上移動局	VM 1130T	1W	1.2.3.4.5
	やまがた41(携帯型)	陸上移動局	24XJU3110T	1W	6
	やまがた42(携帯型)	陸上移動局	24XJU3110T	1W	6
	やまがた43(携帯型)	陸上移動局	24XJU3110T	1W	6
やまがた44(携帯型)	陸上移動局	24XJU3110T	1W	6	

大 朝 出 張 所	やまがた救急 2 (救急車)	陸上移動局	CM 5538MT	10W	1.2.3.4.5
	やまがた中型 2 (ポンプ車)	陸上移動局	CM 5538MT	10W	1.2.3
	やまがたタンク 2 (タンク車)	陸上移動局	CM 5538MT	10W	1.2.3.4.5
	やまがた指揮 2 (携帯型)	陸上移動局	CM 5538T	10W	1.2.3.4.5
	やまがた 2 1 (携帯型)	陸上移動局	VM 1138T	5 W	1.2.3.4.5
	やまがた 2 2 (携帯型)	陸上移動局	VM 1138T	5 W	1.2.3.4.5
	やまがた 4 5 (携帯型)	陸上移動局	GL2000	1 W	6
	やまがた 4 6 (携帯型)	陸上移動局	GL2000	1 W	6
豊 平 出 張 所	やまがた救急 3 (救急車)	陸上移動局	CM 5566MT	10W	1.2.3.4.5
	やまがた中型 3 (ポンプ車)	陸上移動局	CM 5538MT	10W	1.2.3.4.5
	やまがた指揮 3 (携帯型)	陸上移動局	CM 5538T	10W	1.2.3.4.5
	やまがた 3 1 (携帯型)	陸上移動局	VM 1138T	5 W	1.2.3.4.5
	やまがた 3 2 (携帯型)	陸上移動局	VM 1138T	5 W	1.2.3.4.5
	やまがた 4 7 (携帯型)	陸上移動局	GL2000	1 W	6
	やまがた 4 8 (携帯型)	陸上移動局	GL2000	1 W	6

周波数とそのチャンネル番号及びその用途等

周波数及びチャンネル	周波数名称	用 途
1 C H = 149.75MHz	消 防 波	組合所属の基地局・陸上移動局との交信
2 C H = 148.29MHz	県内共通波	県内の消防機関所属の基地局・陸上移動局との交信
3 C H = 150.73MHz	全国共通波 1	全国の消防機関所属の基地局・陸上移動局との交信
4 C H = 148.75MHz	全国共通波 2	〃
5 C H = 154.15MHz	全国共通波 3	〃
6 C H = 466.35MHz	署 轄 波	組合所属の陸上移動局との交信

4 火災

(1) 平成16年の火災概況

火 災 発 生 件 数	2 2 件
建 物 林 野 車 両 そ の 他	5 件 4 件 5 件 8 件
火 災 損 害 額	7 8, 0 6 8 千円
建 物 焼 損 面 積	9 3 3 m ²
林 野 焼 損 面 積	6 3 a
焼 損 棟 数	8 棟
災 世 帯 数	4 世帯
災 者 数	1 4 人
死 者	1 人
負 傷 者	3 人

(3) 町別火災発生状況

区分 町別	火災件数					焼損棟数				罹災世帯数				罹災者数(人)		焼損面積		用途別損害額(千円)						
	建物	林野	車両	その他	計	全焼	半焼	部分焼	ぼや	計	全損	半損	小損	計	死者	傷者	建物(m ²)	林野(a)	建物		林野	車両	その他	計
																			建物	収容物				
千代田町	1	1		3	5	1		1	2	1			1	3			203	1	6688	3548				10236
豊平町	4	2	2	2	10	4		2	6	3			3	11	1		730	60	59499	7727	163	140		67529
大朝町		1	1	3	5										1	1		2				71		71
自動車道			2		2											1						232		232
合計	5	4	5	8	22	5		2	1	8	4		4	14	1	3	933	63	66187	11275	163	443		78068

(4) 過去5年間の火災件数及び損害額等推移

区分 年別	火災件数 (件)	建物火災			林野火災			車両火災		航空機火災		その他火災		死傷者	
		件数	焼損面積(m ²)	損害額(千円)	件数	焼損面積(a)	損害額(千円)	件数	損害額(千円)	件数	損害額(千円)	件数	損害額(千円)	死者(人)	負傷者(人)
平.12	19	7	1,146	96,247	3	3	0	1	1,062			8	149	1	3
平.13	18	9	1,090	131,701	3	38	73					6	0	1	5
平.14	13	6	279	28,437	3	26	0					4	0		2
平.15	10	6	369	35,845				2	212			2	0	1	2
平.16	22	5	933	77,462	4	63	163	5	443			8	0	1	3

(5) 過去5年間の主な建物火災(焼損床面積300m²以上、損害額5,000千円以上)

区分 年別	出火日時		用途	出火場所	出火原因	面積(m ²)	損害額(千円)	備考
	月/日	時:分						
平.12	6/18	3:50	住宅	千代田町川戸	不明	416	40,496	死者1名
	7/25	13:40	住宅	豊平町都志見	マッチの火	208	9,045	
平.13	1/5	21:15	住宅	千代田町川東	ストーブの使用を誤る	146	10,057	負傷者2名
	4/4	12:10	倉庫	豊平町今吉田	クレーンの動力用電気ケーブルの短絡	248	63,959	
	8/19	18:15	住宅	豊平町都志見	放火疑い	148	15,530	
	10/4	7:01	住宅	豊平町都志見	電気配線の短絡	55	9,279	
平.14	12/9	1:45	住宅	大朝町新庄	不明	163	26,844	負傷者2名
	3/5	18:40	別荘	千代田町本地	放火疑い	45	6,976	
平.15	5/29	8:10	納屋	大朝町岩戸	不明	132	19,579	負傷者1名
	12/28	14:10	住宅	豊平町吉木	不明	312	34,419	
平.16	5/20	18:10	住宅	豊平町吉木	ストーブタンクへの燃料誤入	470	25,254	負傷者1名

時間・月別火災発生状況

時間 月	0 }	2 }	4 }	6 }	8 }	10 }	12 }	14 }	16 }	18 }	20 }	22 }
	2	4	6	8	10	12	14	16	18	20	22	24
1月										1		
2月			1			1			1			
3月						1	1	1				
4月								2				
5月										1		
6月					1			1	1			
7月							2	1		1		
8月							1					
9月							1					
10月												
11月												
12月				1		1	1					
計			1	1	1	3	6	5	2	3		

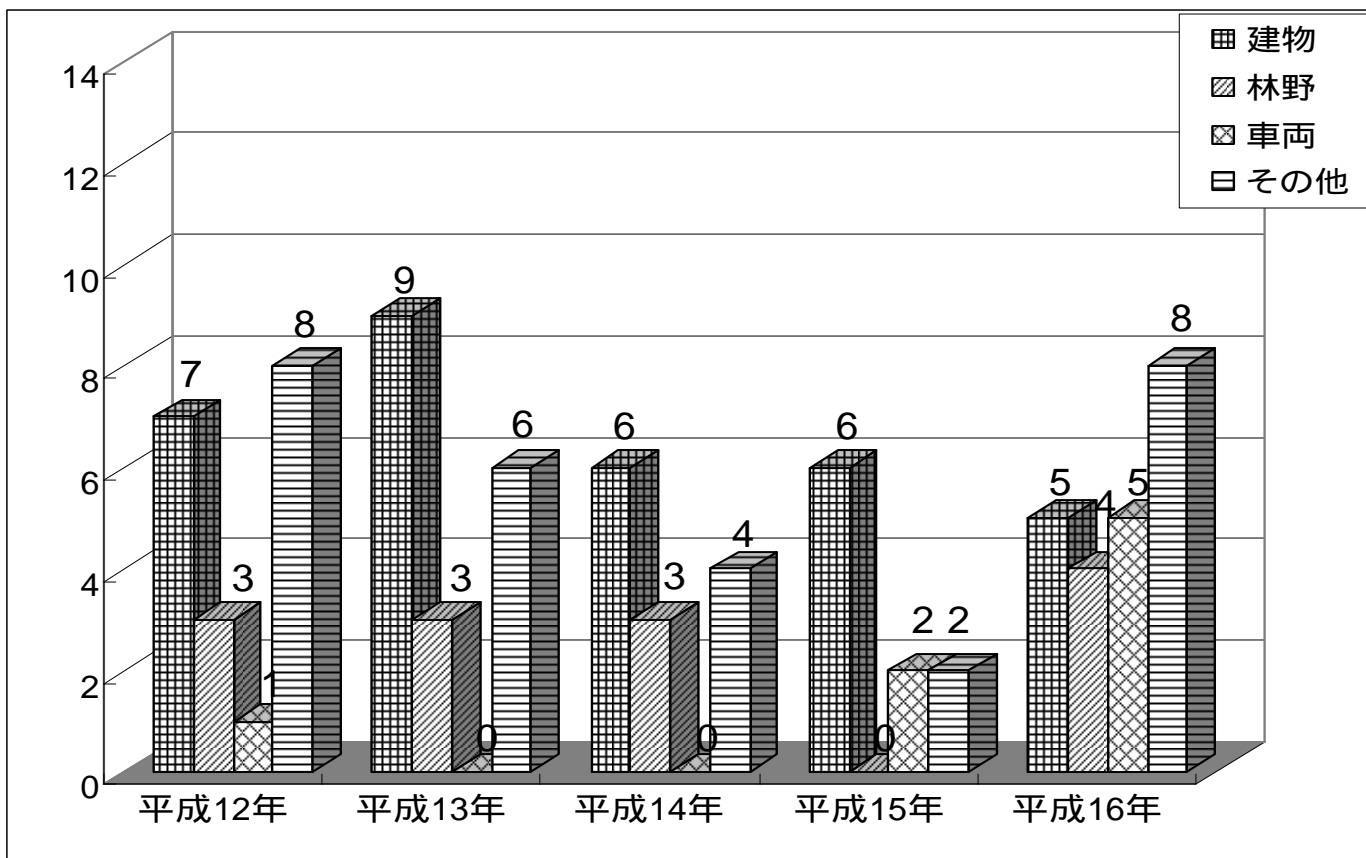
(7) 曜日・月別火災発生状況

曜日 月	計	日 曜 日	月 曜 日	火 曜 日	水 曜 日	木 曜 日	金 曜 日	土 曜 日
1月	1	1						
2月	3			1	1		1	
3月	3	1						2
4月	2	1				1		
5月	1					1		
6月	3	1	1		1			
7月	4			1		1	2	
8月	1				1			
9月	1							1
10月								
11月								
12月	3				1		1	1
計	22	4	1	2	4	3	4	4

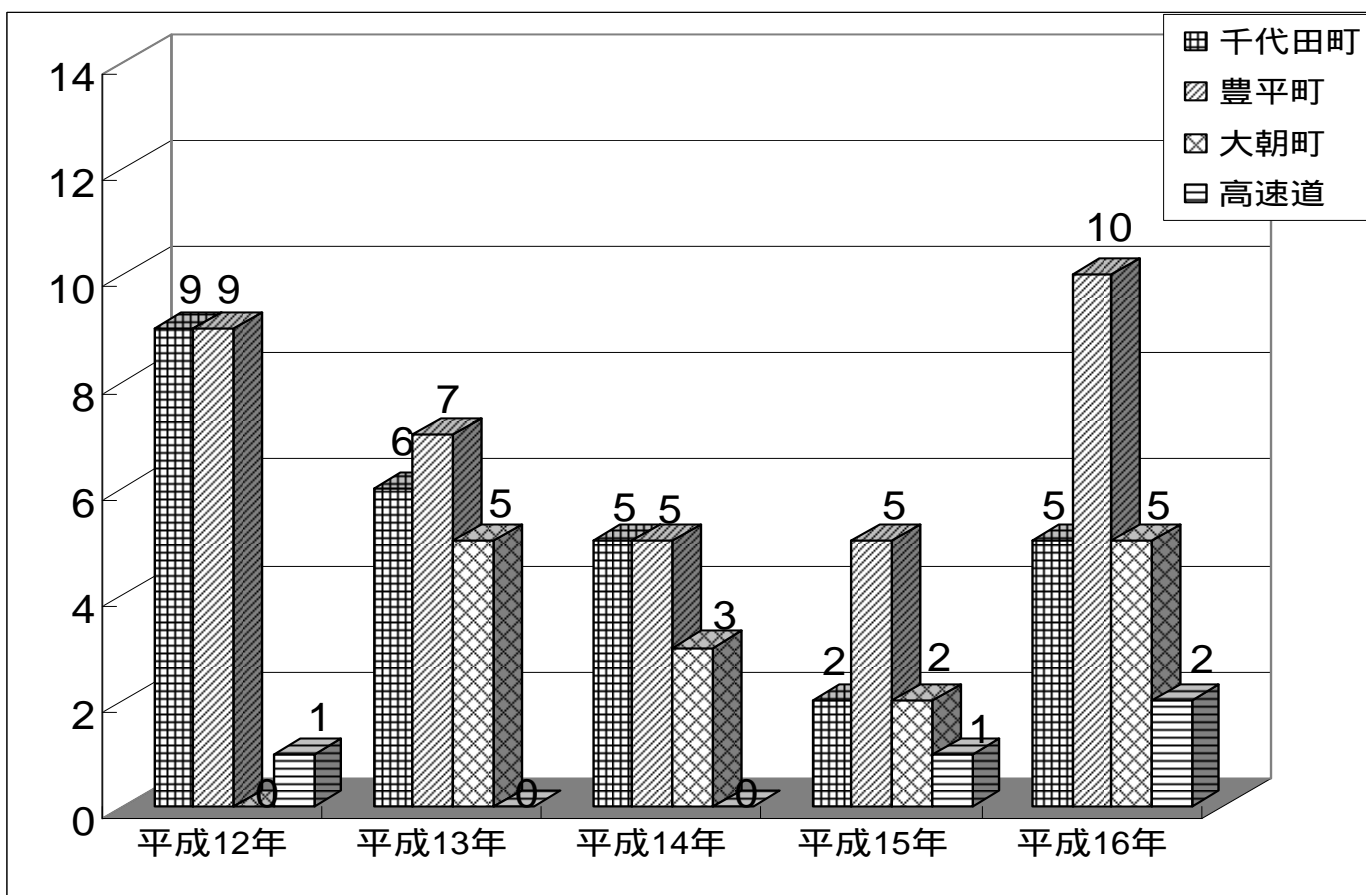
(8) 月別火災発生状況

区分 月	火 災 件 数					焼損面積		用 途 別 損 害 額 (千円)						
	建 物	林 野	車 両	そ の 他	計	建 物 (㎡)	林 野 (a)	建 物			林 野	車 両	そ の 他	計
								建 物	収容物	その他				
1月			1		1									
2月	1	1		1	3	101	1	5,356	639					5,995
3月		1		2	3		60							
4月				2	2									
5月	1				1	470		19,478	5,776					25,254
6月	1		1	1	3	159		34,665	1,302			60		36,027
7月	1	1	2		4		2		10			303		313
8月				1	1									
9月			1		1							80		80
10月														
11月														
12月	1	1		1	3	203		6,688	3,548		163			10,399
計	5	4	5	8	22	933	63	66,187	11,275		163	443		78,068

(9) 過去5年間の火災件数の推移



(10) 過去5年間の管轄別火災件数



5 救急

(1) 統平成16年の救急概況

事故種別	救急件数	搬送人員	不搬送件数
火災	0件	0件	0件
自然災害	0件	0件	0件
水難	0件	0件	0件
交通事故	91件	99件	7件
労災事故	24件	25件	0件
運動競技	13件	13件	0件
一般負傷	122件	116件	5件
加害	3件	3件	0件
自損行為	17件	12件	4件
急病	380件	366件	14件
転院搬送	189件	187件	2件
その他	14件	2件	10件
合計	853件	823件	42件

(2) 救急隊別出場件数状況

(単位：件)

事故種別等 救急隊名	火 災	自然 災害	水 難	交 通 事 故	労 働 災 害	運 動 競 技	一 般 負 傷	加 害	自 損 行 為	急 病	そ の 他				合 計
											転院 搬送	医師 搬送	資器 材等	その 他	
本 署				50	16	11	66	2	7	161	117			6	436
大朝出張所				24	5	1	30	1	6	112	51	1		3	234
豊平出張所				17	3	1	26		4	107	21	1		3	183
合 計				91	24	13	122	3	17	380	189	2		12	853

(3) 管内・外居住別搬送人員状況

(単位：人)

事故種別等 区 分	火 災	自然 災害	水 難	交 通 事 故	労 働 災 害	運 動 競 技	一 般 負 傷	加 害	自 損 行 為	急 病	そ の 他	合 計
管内に住所 を有する者				62	9	4	100	2	12	334	137	660
管外に住所 を有する者				37	16	9	16	1		32	52	163
その他												
合 計				99	25	13	116	3	12	366	189	823

区分覧のその他とは、外国人旅行者（外国人で日本に住所を有している者を除いた外国人）、住所が判明しない者等を言う。

(4) 事故種別年齢区分別傷病程度別送人員状況

(単位：人)

事故種別 区分		火災	自然 災害	水難	交通 事故	労働 災害	運動 競技	一般 負傷	加 害	自損 行為	急 病	その他	合計
新生児	死 亡												
	重 症												
	中等症												
	軽 症												
	その他												
	計												
乳幼児	死 亡										1		1
	重 症										1	2	3
	中等症							3			2	3	8
	軽 症				3			3			9		15
	その他												
	計				3			6			13	5	27
少年	死 亡												
	重 症											2	2
	中等症				4		6	1	1		4	1	17
	軽 症				8		2	5			2	1	18
	その他												
	計				12		8	6	1		6	4	37
成人	死 亡							1					1
	重 症				3	5		6			15	17	46
	中等症				28	14	4	16		3	53	33	151
	軽 症				28	4	1	13	1	2	32	7	88
	その他												
	計				59	23	5	36	1	5	100	57	286
老人	死 亡				1			3		4	13		21
	重 症				3	1		8		1	50	52	115
	中等症				11			45			138	66	260
	軽 症				10	1		12	1	2	46	5	77
	その他												
	計				25	2		68	1	7	247	123	473
合計	死 亡				1			4		4	14		23
	重 症				6	6		14		1	66	73	166
	中等症				43	14	10	65	1	3	197	103	436
	軽 症				49	5	3	33	2	4	89	13	198
	その他												
	計				99	25	13	116	3	12	366	189	823

年齢区分（新生児）28日以内、（乳幼児）29日以上7歳未満、（少年）7歳以上18歳未満、（成人）18歳以上65歳未満、（老人）65歳以上

（重症）傷病の程度が3週間以上の入院加療を必要とするものをいう。（中等症）傷病の程度が重症又は軽症以外のものをいう。（軽症）傷病の程度が入院加療を必要としないものをいう。

(5) 現場到着所要時間別出場件数状況

(単位：人)

現場到着 所要時間 事故種別	3分 未満	3分 以上 5分 未満	5分 以上 10分 未満	10分 以上 20分 未満	20分 以上	合計	現場到着 最短 所要時間 (分)	現場到着 最長 所要時間 (分)	現場到着 平均 所要時間 (分)
	急病	29	83	179	86	3			
交通	9	25	30	22	5	91	1	21	7.6
一般負傷	10	15	71	24	2	122	1	29	6.8
その他	34	93	108	21	4	260	0	38	5.5
合計	82	216	388	153	14	853	現場到着最短所要時間には 駆付け通報(患者が直接来所した もの)を含むため上記各欄をゼロ とした。		

区分覧のその他とは、外国人旅行者(外国人で日本に住所を有している者を除いた外国人)、住所が判明しない者等を言う。

(6) 収容所要時間別搬送人員状況

(単位：人)

収容 所要 時間 事故種別	10分未満		10分以上 20分未満		20分以上 30分未満		30分以上 60分未満		60分以上 120分未満		120分以上		合計	収容 最短 所要 時間 (分)	収容 最長 所要 時間 (分)	収容 平均 所要 時間 (分)	
	うち 管内	うち 管外	うち 管内	うち 管外	うち 管内	うち 管外	うち 管内	うち 管外	うち 管内	うち 管外	うち 管内	うち 管外					
急病	5		93	4	122	6	128	65	18	18			366	93	8	90	29.7
交通	1		29		30	1	30	18	8	8	1	1	99	28	8	140	30.5
一般負傷	2		32		29	1	48	35	5	5			116	41	5	76	30.8
その他			23		26	5	186	177	7	5			242	187	10	90	37.5
合計	8		177	4	207	13	392	295	38	36	1	1	823	349			

(7) 町別出場件数状況

(単位：件)

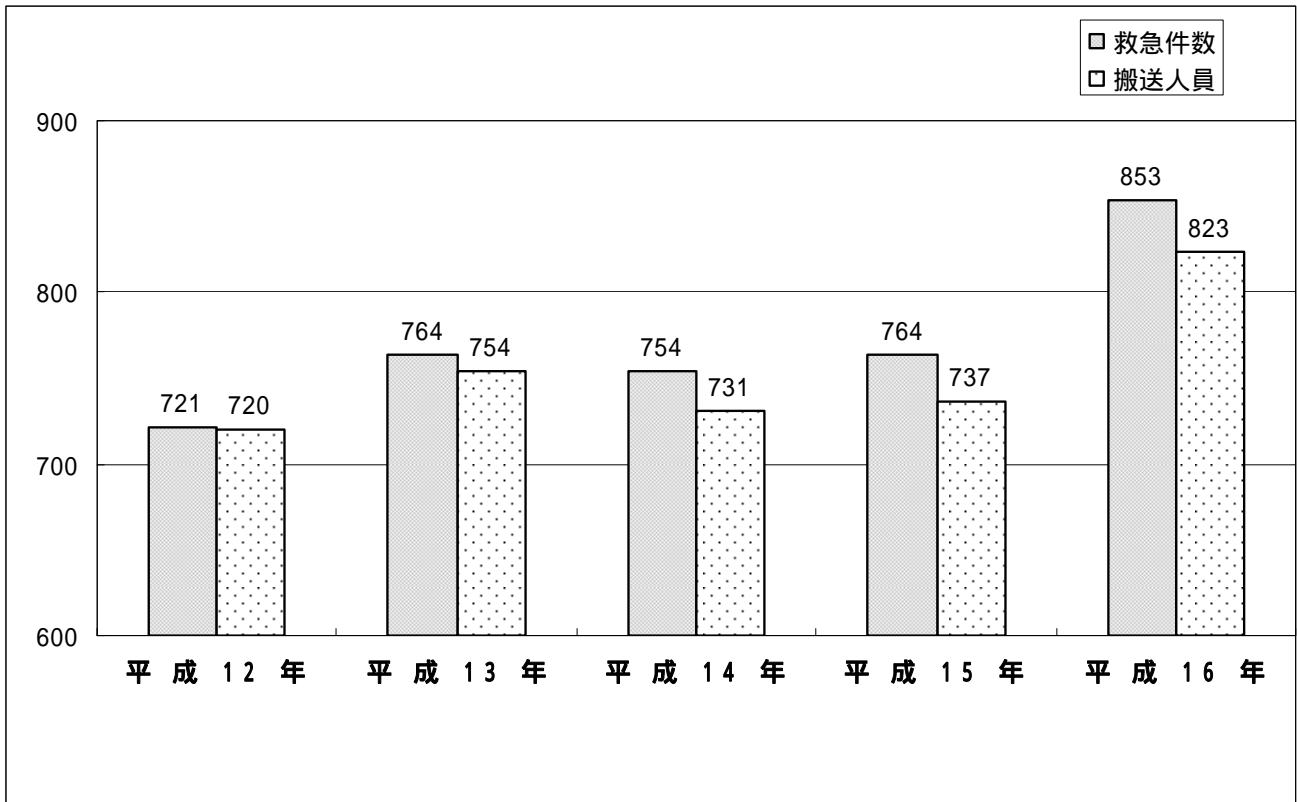
事故種別等 町別	火災	自然災害	水難	交通事故	労働災害	運動競技	一般負傷	加害	自損行為	急病	その他				合計
											転院搬送	医師搬送	資器材等	その他	
千代田町				54	17	12	70	2	5	175	129			7	471
大朝町				10	4		23	1	6	91	40	1		2	178
豊平町				18	3	1	29		6	112	20	1		3	193
高速道路				7						2					9
その他(管轄外)				2											2
合計				91	24	13	122	3	17	380	189	2		12	853

(8) 時間別救急発生件数状況

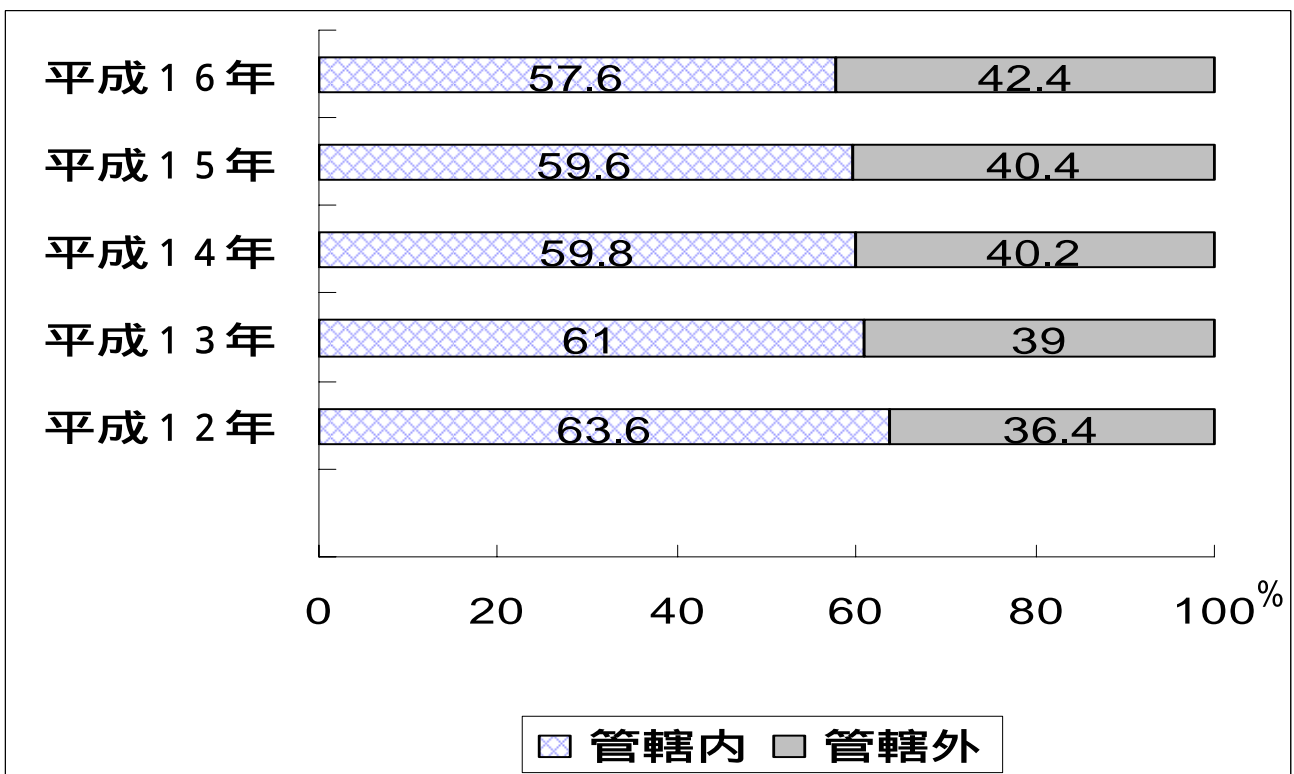
(単位：件)

事故種別等 区分	火災	自然災害	水難	交通事故	労働災害	運動競技	一般負傷	加害	自損行為	急病	その他				合計
											転院搬送	医師搬送	資器材等	その他	
0 ~ 2				3			2		2	24	1			1	33
2 ~ 4				2			2			11	4				19
4 ~ 6							2			12					14
6 ~ 8				18			8			20	2			2	50
8 ~ 10				12	3	1	21		3	51	35			1	127
10 ~ 12				9	6	3	17	1	3	39	46			1	125
12 ~ 14				7	4	3	9		1	48	30				102
14 ~ 16				9	5	5	15		1	44	27			1	107
16 ~ 18				12	5		10	1	1	36	22	1			88
18 ~ 20				7		1	15		3	35	12	1		1	75
20 ~ 22				7			13		1	33	2			2	58
22 ~ 24				5	1		8	1	2	27	8			3	55
合計				91	24	13	122	3	17	380	189	2		12	853

(9) 救急出動・搬送人員の過去5年間の推移



(10) 過去5年間の管轄内・外医療機関収容率



6 救 助

(1) ⑧平成16年の救助概況

種 別		年 別		昨年比(A - B)
		平成16年(A)	平成15年(B)	
出 動 件 数		27件	17件	10
発 生 原 因 別	交 通 事 故	22件	16件	6
	労 働 事 故	0件	1件	1
	一 般 負 傷	0件	0件	-
	そ の 他	5件	0件	5
発 生 場 所 別	千代田町	15件	9件	6
	豊平町	7件	6件	1
	大朝町	3件	1件	2
	中国自動車道	1件	1件	-
	浜田自動車道	0件	0件	-
	広島自動車道	1件	0件	1
	管轄外	-	-	-
出 動 人 員		205人	122人	83
出 動 車 両		80台	85台	5

(2) 過去5年間の救助活動状況

年別	種別	交通		労働災害		一般負傷		その他		合計
	区分	高速道	その他	屋内	屋外	屋内	屋外	屋内	屋外	
平成12年	出動件数	5	18	1					1	25
	活動件数	4	10	1					1	16
	救助件数	4	10	1					1	16
平成13年	出動件数	3	22		1				3	29
	活動件数	3	10		1				3	17
	救助件数	5	15		1				3	24
平成14年	出動件数	4	21		2		2			19
	活動件数		7				2			9
	救助件数		7				2			9
平成15年	出動件数	1	15		1					17
	活動件数		6							6
	救助件数		7							7
平成16年	出動件数	2	20						5	27
	活動件数		4						4	8
	救助件数		4						4	8

7 その他の出動

(1) 統平成16年のその他の出動概況

種 別		年 別		
		平成16年(A)	平成15年(B)	昨年比(A - B)
出 動 件 数		35件	24件	11
出 動 種 別	火災警戒	4件	5件	1
	調 査	9件	10件	1
	そ の 他	22件	9件	13
発 生 場 所 別	千代田町	17件	13件	4
	豊平町	10件	5件	5
	大朝町	3件	3件	-
	中国自動車道	3件	3件	-
	浜田自動車道	2件	0件	2
	広島自動車道	0件	0件	-
	管轄外	0件	0件	-
出 動 人 員		105人	84人	21
出 動 車 両		49台	37台	12

(2) 過去5年間のその他出動状況

(単位：件)

種別 年別	警 戒			調 査			そ の 他			合 計
	火 災	水 防	その他	火 災	水 防	その他	捜 索	救 急	その他	
平成 12 年	3			16	1		1		11	32
平成 13 年	2			2		4	2		5	15
平成 14 年	2			4			4	1	10	21
平成 15 年	5			8		2			9	24
平成 16 年	4			9			2	1	19	35

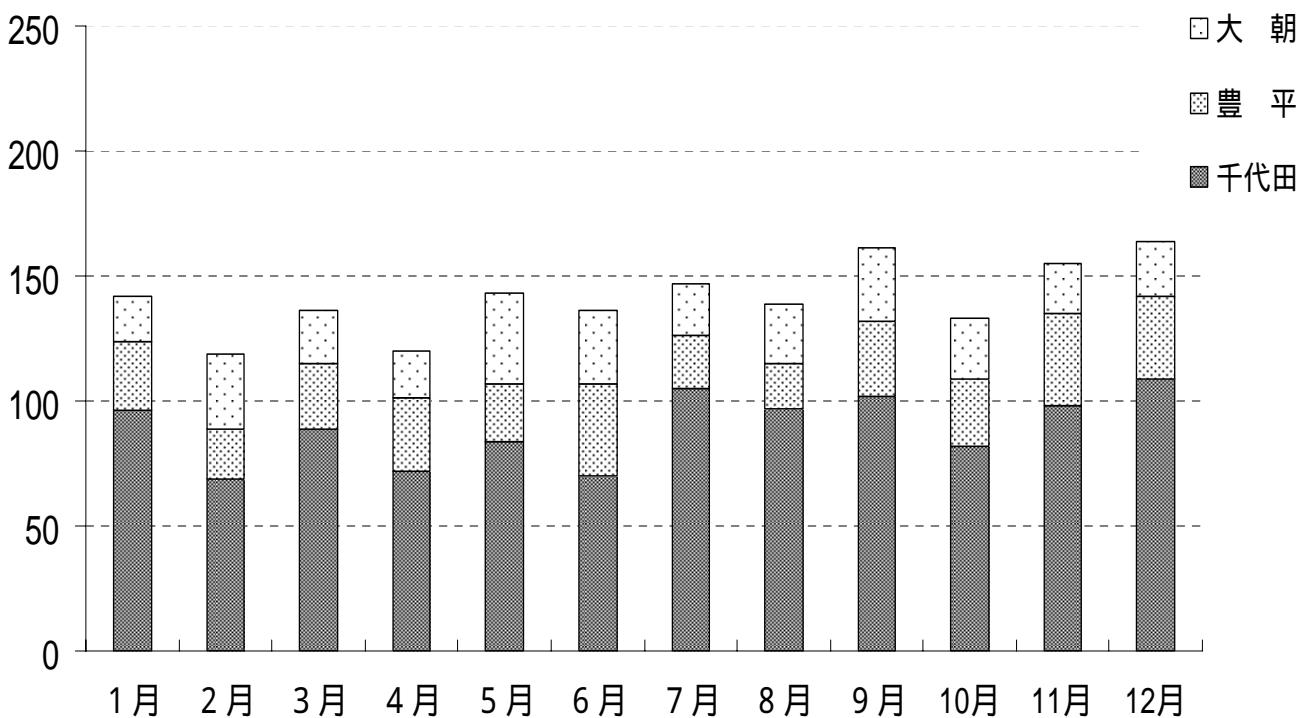
その他における救急とは、救急車両が救急出動で不在となり、同時に救急事案が発生した場合、他の緊急車両で現場出向し応急処置を行ったものをいう。

8 119番取扱状況

(1) 平成16年の119番取り扱い状況

種 別 \ 年 別		平成16年(A) (携帯電話)	平成15年(B) (携帯電話)	昨 年 比 (A - B)
119番受信件数		1,417件 (278件)	1,456件 (218件)	39件 (17件)
受 信 種 別	回線試験・問い合わせ	604件 (169件)	625件 (165件)	21件 (4件)
	災 害 受 信	589件 (103件)	554件 (53件)	35件 (50件)
	間違い・いたずら	96件 (5件)	136件 (0件)	40件 (5件)
	訓 練 通 報	128件 (1件)	141件 (0件)	13件 (1件)

(2) 月別・町別119番受信件数



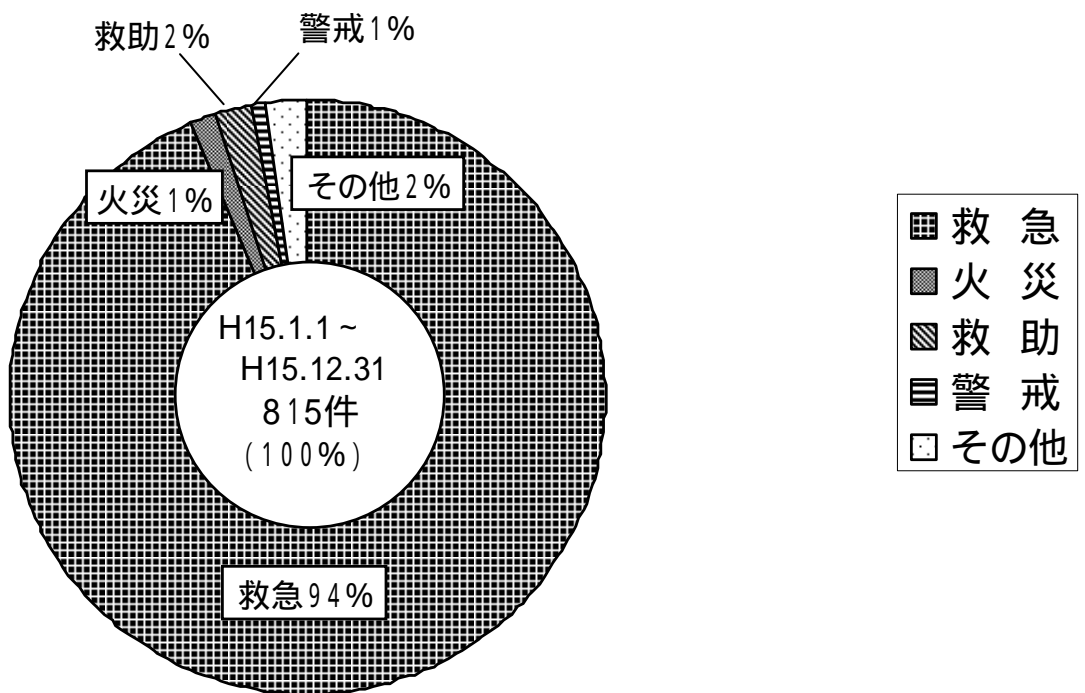
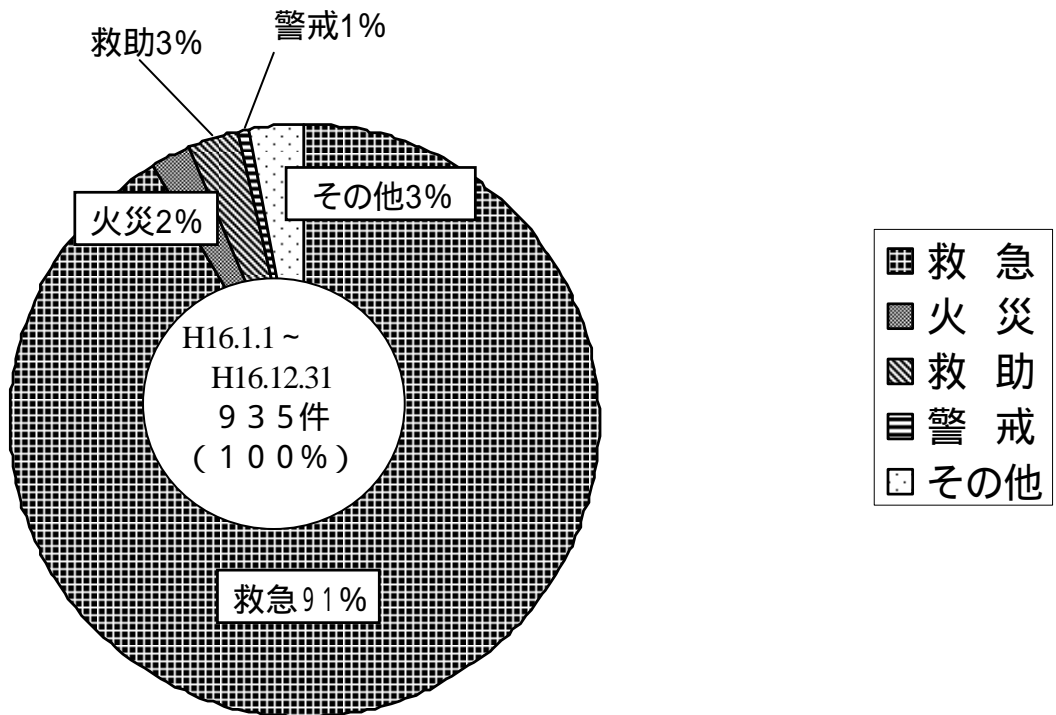
119番送受信件数

送受信件数	1,417件	月別平均件数	118件	一日平均件数	3.9件
-------	--------	--------	------	--------	------

(3) 出動指令状況

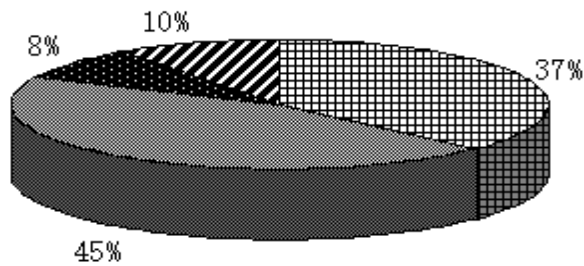
平成16年(1月1日~12月31日)の出動指令状況は、935件であり前年と比較して20件の増となっている。

おもな指令については下記のグラフのとおりで、救急91%(前年比3%減)、救助の3%(前年比1%増)、火災の2%(前年比1%増)となっている。



(4) 119番町別受信状況

町別 \ 年別	平成16年(A)	平成15年(B)	前年比(A-B)
千代田町	844件	894件	50件
豊平町	298件	313件	15件
大朝町	275件	249件	26件
合計	1,417件	1,370件	47件

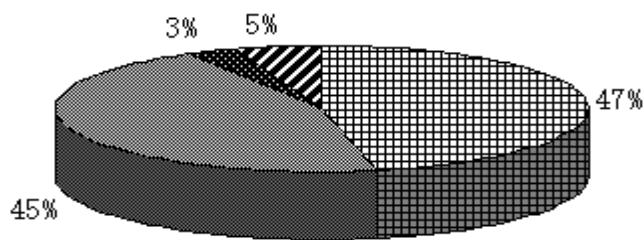


災害
 試験・問合せ
 間違い・悪戯
 訓練

千代田町

災害	311	(58)件
試験・問合せ	380	(165)件
間違い・悪戯	69	(5)件
訓練	84	(1)件
合計	844	(229)件

()は携帯電話の受信状況

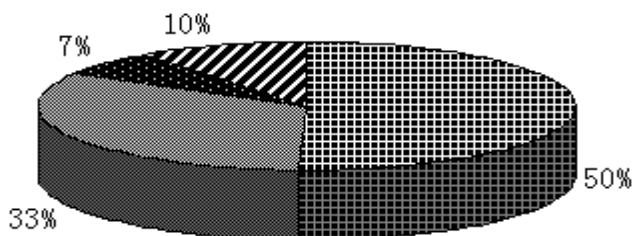


災害
 試験・問合せ
 間違い・悪戯
 訓練

豊平町

災害	139	(30)件
試験・問合せ	134	(1)件
間違い・悪戯	9	(0)件
訓練	16	(0)件
合計	298	(31)件

()は携帯電話の受信状況



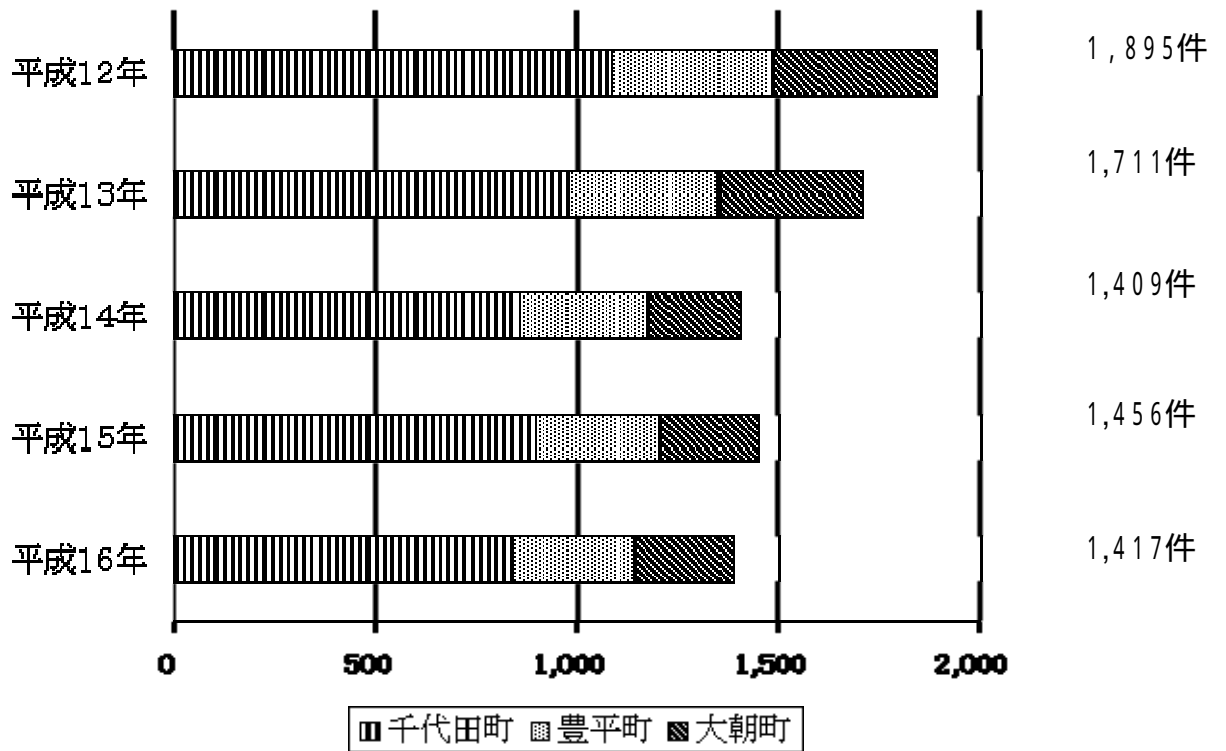
災害
 試験・問合せ
 間違い・悪戯
 訓練

大朝町

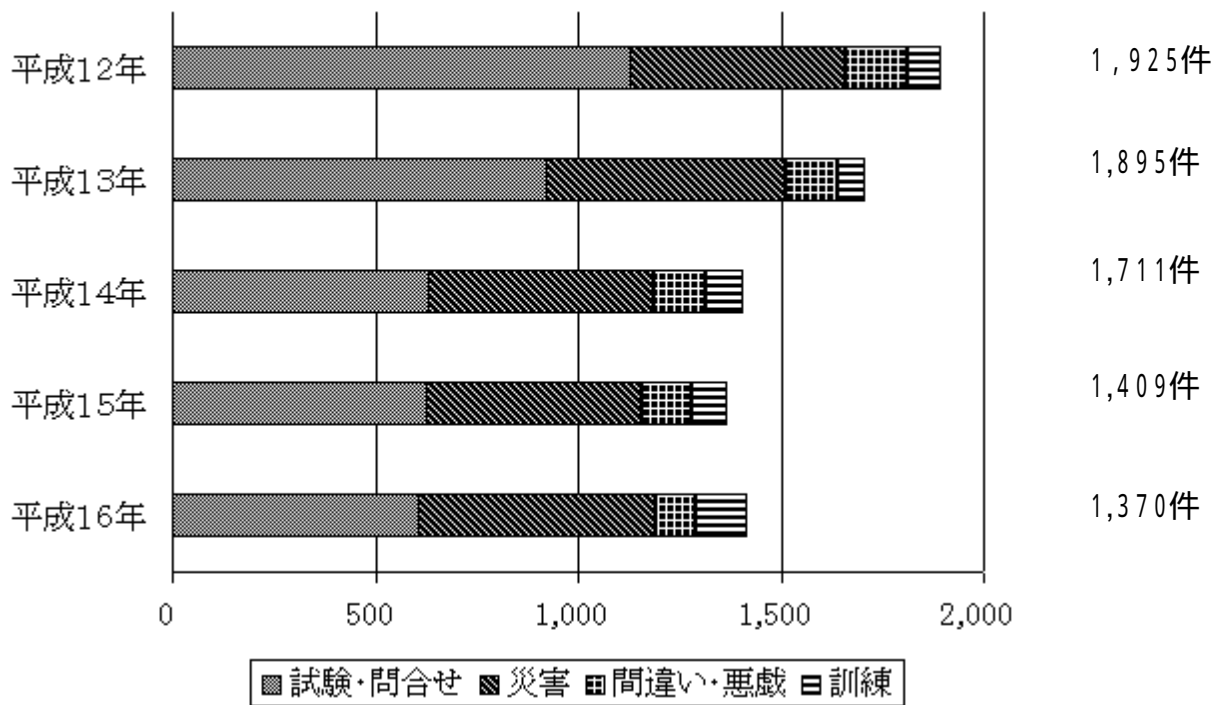
災害	139	(15)件
試験・問合せ	90	(3)件
間違い・悪戯	18	(0)件
訓練	28	(0)件
合計	275	(18)件

()は携帯電話の受信状況

119番受信町別の内訳

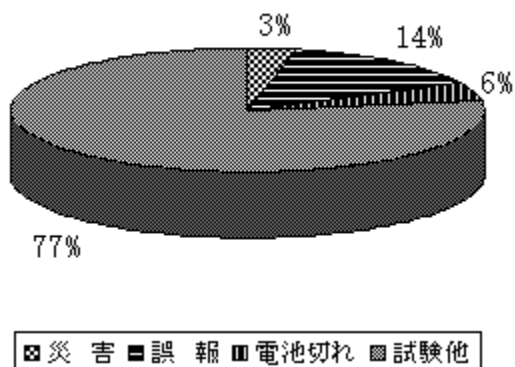
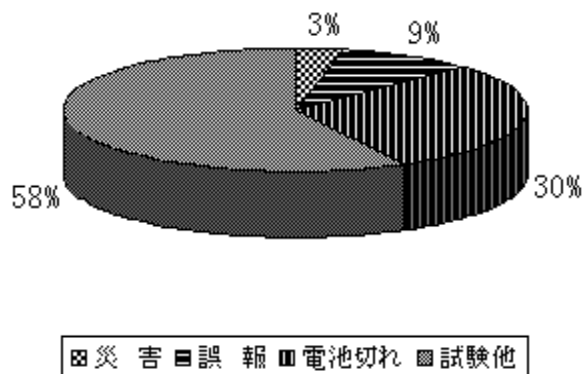
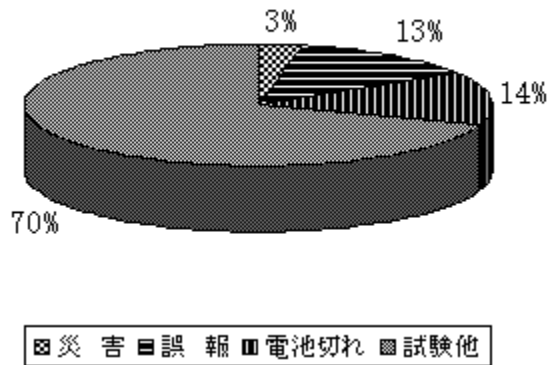


119番受信種別の内訳



9 緊急通報（あんしん電話）受信状況

町別 \ 年別	平成16年(A)	平成15年(B)	前年比(A-B)
千代田町	476件	483件	7件
豊平町	493件	410件	83件
大朝町	236件	291件	55件
合計	1,205件	1,184件	21件



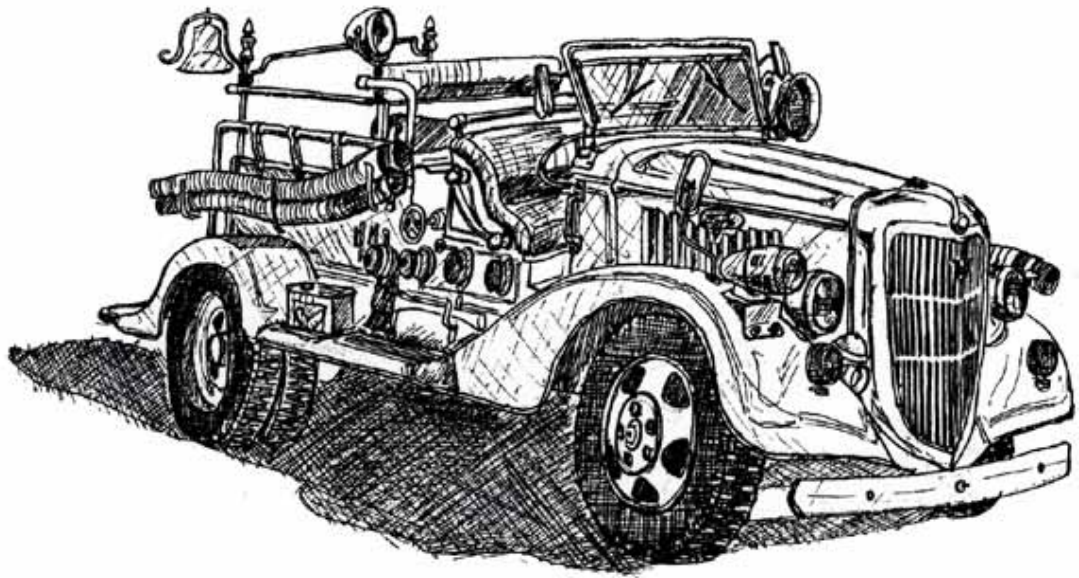
緊急通報（あんしん電話）設置数

千代田町	豊平町	大朝町	合計
203件	182件	103件	488件

10 气象観測状況

	气温			湿度 %			風速 m/s			雨量 mm		
	平均气温	最高气温	最低气温	平均湿度	最高湿度	最低湿度	平均風速	最大風速	最多風向	累積雨量	降雨日数	日最大雨量
1	0.6	10.9	-9.0	81.2	98.2	28.5	1.2	9.6	西南西	14.0	11	2.0
2	3.2	19.5	-6.8	78.7	98.6	6.9	1.5	10.4	北北西	76.5	13	19.0
3	5.5	21.2	-7.1	75.4	98.5	12.3	1.7	8.5	北北西	84.0	11	23.5
4	12.1	28.9	-2.3	67.7	99.4	8.3	1.9	10.8	北北西	113.5	11	39.5
5	17.5	28.0	3.0	77.0	98.4	10.7	1.6	7.6	西北西	302.0	13	59.0
6	21.2	31.9	7.2	76.6	99.0	15.4	1.5	9.7	西北西	131.0	13	34.0
7	25.8	35.9	18.5	78.0	98.0	35.9	1.5	8.8	南	111.0	10	58.5
8	24.7	33.5	15.6	84.2	98.9	38.2	1.5	10.3	北北西	243.5	15	53.0
9	21.6	31.6	12.9	85.9	98.0	31.2	1.4	15.1	南東	338.0	16	82.5
10	13.9	25.9	1.4	84.0	98.9	31.6	1.6	11.2	西北西	254.5	9	91.5
11	9.5	20.5	-0.2	84.3	98.6	32.0	1.1	7.5	北西	28.0	8	11.5
12	4.3	16.7	-2.1	88.0	99.2	39.9	1.0	9.2	西	121.0	10	79.0
統計	(年平均)	(年平均)	(年平均)	(年平均)	(年平均)	(年平均)	(年平均)	(年平均)	(年最多)	合計	最大降雨量 月 日	
										1817		
										月平均	10月20日 (91.5)	
	13.3	25.8	0.6	80.1	88.0	67.70	1.5	1.9	西北西	151.4		

消防団編



1 管内町別消防団長

(当本部創立、昭和54年10月以降)

町 別	氏 名	在 位 期 間
千代田町消防団長	藤 井 義 信	~ 昭59.12.31
	服 部 泰 久	昭60. 1. 1~平 3.12.31
	河 野 正 明	平 4. 1. 1~平13.12.31
	榎 三 千 男	平14. 1. 1~平17. 1.31
豊平町消防団長	亀 田 清	~ 昭57. 7. 3
	西 田 見 信	昭57. 8. 1~昭61. 7. 3
	神 田 勉	昭61. 8. 1~平 4. 7.31
	向 田 孝 寛	平 4. 8. 1~平 5. 7. 6
	向 井 久 一	平 5. 7.15~平 8. 3.31
	山 本 義 則	平 8. 4. 1~平12. 3.31
	廣 増 春 實	平12. 4. 1~平16. 3.31
	花 升 隆 行	平16. 4. 1~平17. 1.31
大朝町消防団長	日 高 定 夫	~ 昭58.12.31
	槇 本 幹 雄	昭59. 1. 1~平元.12.31
	山 口 義 信	平 2. 1. 1~平 4.12.31
	山 本 正 朗	平 5. 1. 1~平16.12.31
	竹 内 求	平17. 1. 1~平17. 1.31

2 報酬・手当

(平成16年12月31日現在)

区分		町別	千代田町	豊平町	大朝町
報 酬	団 長		102,000円	100,000円	105,000円
	副 団 長		71,700円	70,000円	74,000円
	分 団 長		52,500円	51,000円	55,000円
	副 分 団 長		39,400円	33,000円	34,000円
	部 長		34,300円	-	-
	班 長		25,200円	24,000円	25,000円
	団 員		16,200円	18,000円	19,000円
出 動 手 当	水 火 災				
	警 戒		7,300円		
	訓 練		7,300円	6,500円	6,500円
分 団 数			5	8	8

3 統管内消防団員数

(平成16年12月31日現在)

区分		町別		
		千代田町	豊平町	大朝町
条例定員		275	205	180
実 員	合計	260	199	174
	団長	1	1	1
	副団長	1	1	1
	分団長	7	13	10
	副分団長	5	8	16
	部長	11		
	班長	35	19	30
	団員	199	156	115

4 統消防団員の在職年数・年齢

(1) 在職年数

(平成16年12月31日現在)

在職年数		町別		
		千代田町	豊平町	大朝町
合計		260	199	174
5年未満		48	20	38
5年以上10年未満		65	51	59
10年以上15年未満		66	39	33
15年以上20年未満		53	37	34
20年以上25年未満		19	26	6
25年以上30年未満		8	12	1
30年以上		1	14	3

(2) 年 齡

(平成 1 6 年 1 2 月 3 1 日 現 在)

年 齡 \ 町 別	千代田町	豊平町	大朝町
合 計	2 6 0	1 9 9	1 7 4
2 0 歳以下	1	0	0
2 1 歳以上 2 5 歳以下	1 4	3	1 1
2 6 歳以上 3 0 歳以下	4 1	2 0	4 5
3 1 歳以上 3 5 歳以下	5 2	2 6	5 5
3 6 歳以上 4 0 歳以下	4 4	2 5	3 3
4 1 歳以上 4 5 歳以下	6 9	4 0	2 5
4 6 歳以上 5 0 歳以下	3 1	4 8	1
5 1 歳以上 5 5 歳以下	6	2 4	0
5 6 歳以上 6 0 歳以下	1	6	3
6 1 歳以上	1	7	1

5 消 防 ポ ン プ 車 等 の 保 有 状 況

(平成 1 6 年 1 2 月 3 1 日 現 在)

区 分 \ 町 別	千代田町	豊平町	大朝町	合 計
消 防 ポ ン プ 自 動 車	2	1	3	6
積 載 車	2 0	1 2	5	3 7
小 型 動 力 ポ ン プ	2 2	1 2	5	3 9
合 計	4 4	2 5	1 3	8 2

6 ⑥管内水利状況

(平成16年12月31日現在)

区分		町別		千代田町	豊平町	大朝町	合計	
		千代田町	豊平町					
合計				300	214	130	644	
消 火 栓	小計			172	22	106	300	
	公設			85	20	106	211	
	私設			87	2		89	
防 火 水 槽	水 槽	40 m ³ 以上		85	4	15	104	
		20 m ³ ~ 40 m ³		23	153	7	183	
	そ の 他	40 m ³ 以上						
		20 m ³ ~ 40 m ³						
その他の水利				20	35	2	57	

7 統消防団組織表

